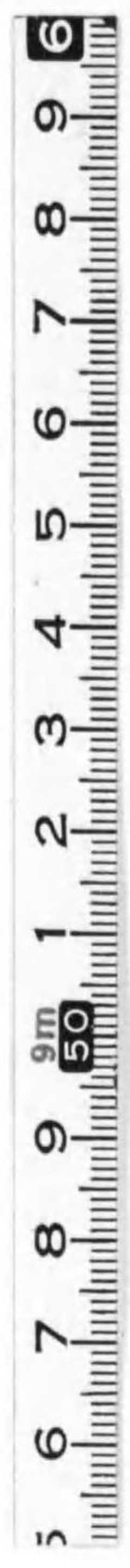


聽取者統計要覽

日本放送協會編
第一次
昭和五年度



始



14.4
890

昭和五年度

第一次聽取者統計要覽



社團 日本放送協會
法人

昭和六年十二月刊行

144-890

緒言

本書は主として、本邦に於ける放送サービスの實績を反映す可き、聴取者の増減状況を、各方面より、統計的に考察せる資料を經とし、之を繞る諸般のサービスに關する統計を、適宜に配列したものを緯とし、且つ世界に於ける我國の放送事業の地位をも考慮に入れ編輯し、關係各方面の參考に供することにした。

本資料は昭和五年度の聴取者に關する種々の事實と、既往の夫れとを蒐集し、年度に依る消長を比較して、最近の大勢を觀察するに便ならしめんとしたものであるが、中には未だ、全國的に統一集計し難い點もあつて、編輯上の見地より完璧を缺くものある事は、特に御斷りして置く次第である。

輓近放送事業の發達に伴ひ、國內的には益々内容の充實と合理化を計り、國際的には歐米諸國と提携協調を計る必要上、統計事務の處理方法も亦之に順應して、整備改善を急務とするを以て、六年度より先づ聴取者關係の統計様式は、之を統一することにしたが、猶漸次他方面に於ける改良に依り、今後本統計要覽の内容も亦、年を逐ふて完備せられ得る事と信ずる。

猶本書は特に次の事實に關する數字的根據を提供することに努めてゐる。

- I. 我國放送事業の世界的地位
- II. 放送施設擴張に伴ふ聴取加入者増加と普及程度
- III. ラデオ工業の發達、技術の進歩と聴取受信機の分布並に其の變遷
- IV. 特殊サービスの擴張充實と利用程度
- V. 放送プログラムの種目増加と其の推移

本書中國内に關する計數は、協會各支部聴取者異動報告、相談所月報、プログラム月報等及逡信省の資料に基いたものであり、海外諸國に關する數字は、國際放送聯盟發表のもの、各國官廳、及放送關係當局、諸團體發行の冊子及新聞雜誌に依るもの並に推定によるもの等である。本書中「一」を付してあるのは不明のもの、事實なきもの、及百分比に於て、數が單位に満たないもの、記號である。

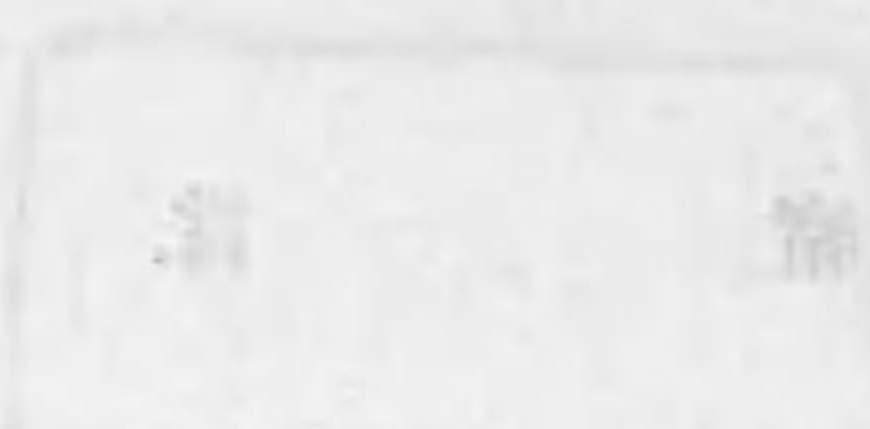
本要覽は五年度末を限界として、輯集せられたので、六年度分要覽發行迄は各三ヶ月毎に謄寫にて速報してゐる。

昭和六年十一月

日本放送協會事業部



發行所寄贈本



Faint, mostly illegible text on the left page, possibly bleed-through from the reverse side.

日本放送協会



Vertical text on the right edge of the left page, possibly a library or collection mark.

第一次 聴取者統計要覧

目次

I. 圖表

- 世界に於けるラジオ聴取施設数及ラジオ普及状況
- 府縣別及都市別ラジオ普及比較
- 全国ラジオ聴取加入者の累年増加状況
- 日、英、獨、ラジオ聴取加入者年末現在数比較
- ラジオ聴取受信機の變遷
- 相談所取扱受信機及附屬品の故障箇所比較
- 五年度中放送種目別回数比較
- 協會各支部別放送種目別割合の比較
- 放送種目別割合の年度別變遷
- 新規聴取申込者の職業別

II. 放送事業發展の鳥瞰

- 概要..... 1
- 海外諸國の聴取状況..... 1
- 我國の聴取状況..... 2
- 聴取加入と廢止..... 3
- 聴取廢止率..... 4
- 聴取加入の増加..... 5
- 府縣別普及状況..... 6
- 受信機の變遷..... 7
- ラジオ相談所の取扱状況..... 10
- 放送プログラムの推移..... 11

III. 計表

- 日本放送協會各局一覽..... 1
- 全国聴取加入、廢止及増加状況..... 2

關東支部..... 3
 關西同..... 4
 東海同..... 5
 中國同..... 6
 九州同..... 6
 東北同..... 7
 北海道同..... 7
 府縣別聴取加入者數六ヶ年度比較..... 8
 府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年度比較..... 9
 府縣市及郡部別聴取受信機分布の五ヶ年度比較.....16
 五年度中新規聴取申込者の職業別(支部別).....24
 五年度中聴取廢止者の廢止事由別(同)..... 30
 五年度ラヂオ相談所取扱狀況(同)..... 35
 相談所別月別取扱狀況..... 37
 取扱所別聴取申込數.....49
 放送プログラム項目別五ヶ年度比較.....50
 五年度中放送種目別放送回數.....53

圖 表

表 目 次

..... 表 目 次

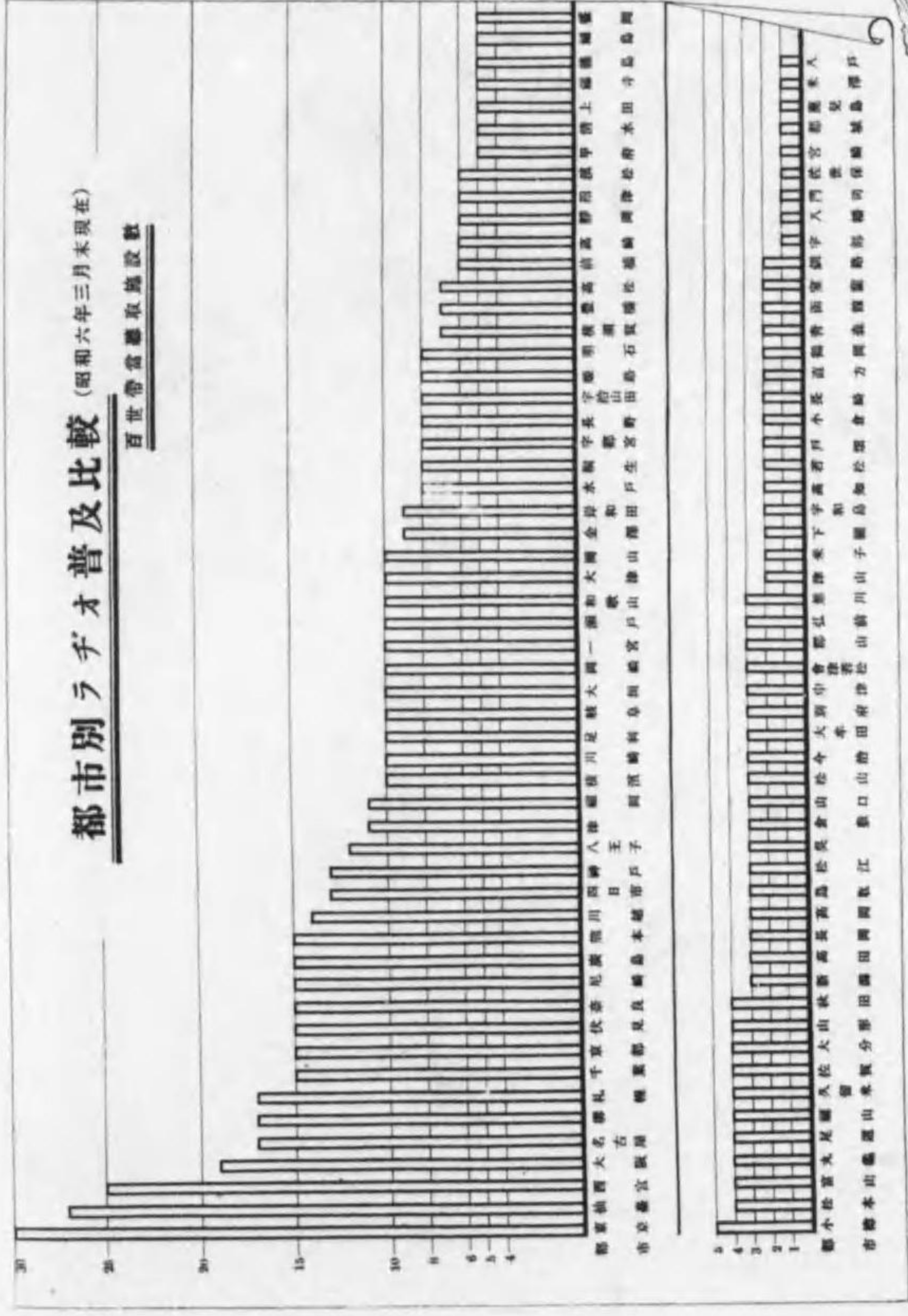
關東支部	3
關西同	4
東海同	5
中國同	6
九州同	6
東北同	7
北海道同	7
府縣別聴取加入者數六ヶ年度比較	8
府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年度比較	9
府縣市及郡部別聴取受信機分布の五ヶ年度比較	16
五年度中新規聴取申込者の職業別(支部別)	24
五年度中聴取廢止者の廢止事由別(同)	30
五年度ラジオ相談所取扱状況(同)	35
相談所別月別取扱状況	37
取扱所別聴取申込數	49
放送プログラム項目別五ヶ年度比較	50
五年度中放送種目別放送回数	53

圖

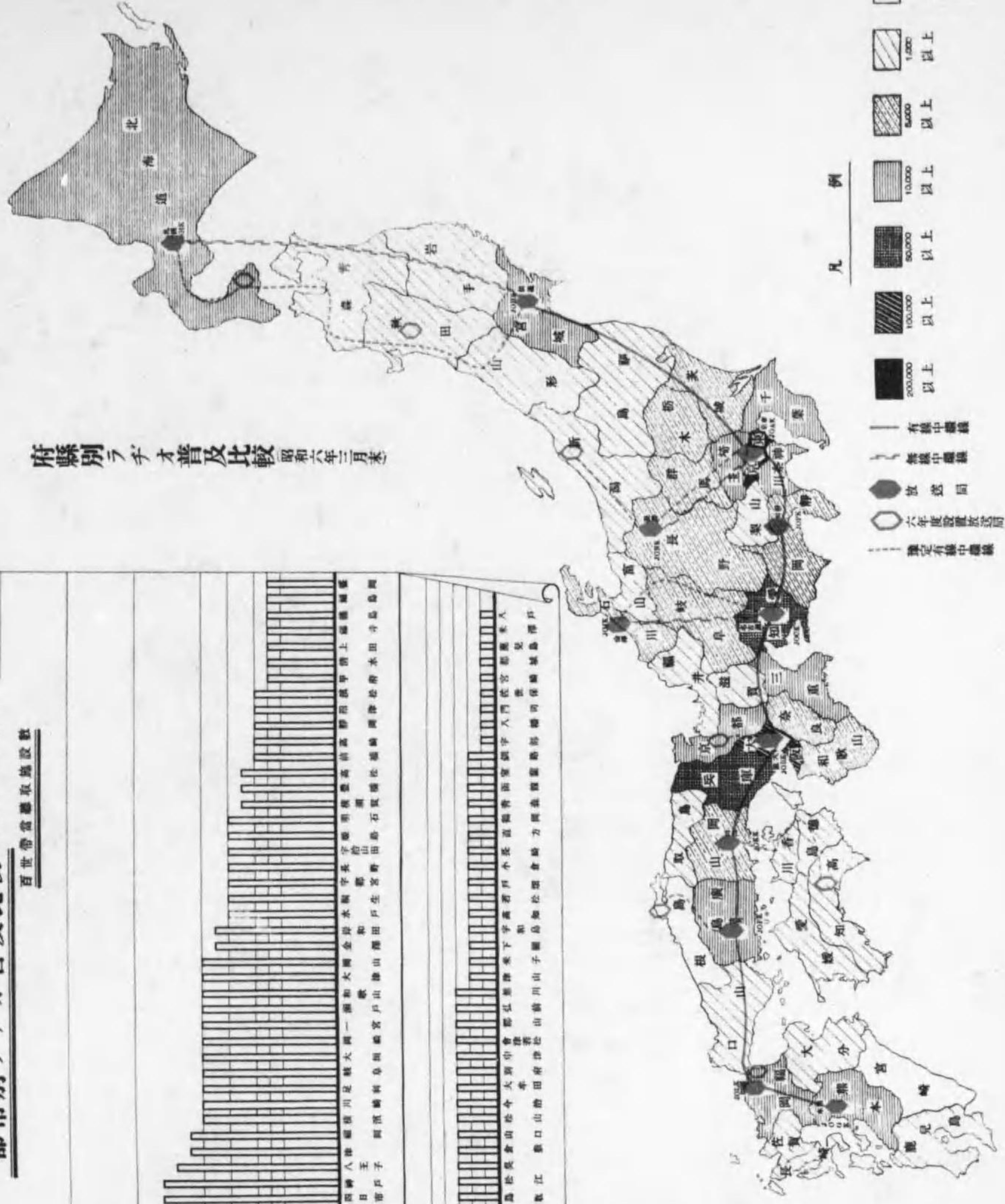
表

都市別ラヂオ普及比較 (昭和六年三月末現在)

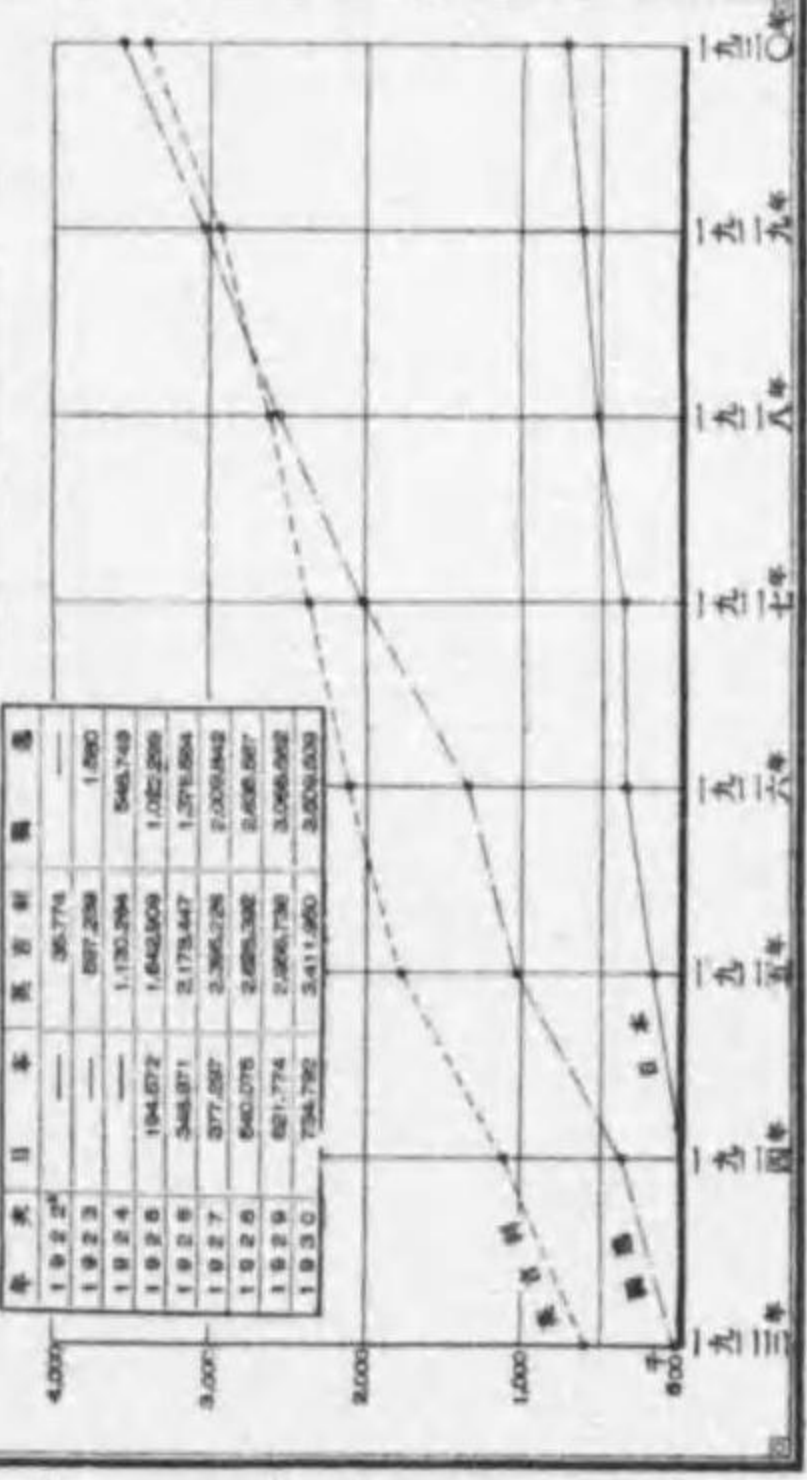
百世帯當總取據設數



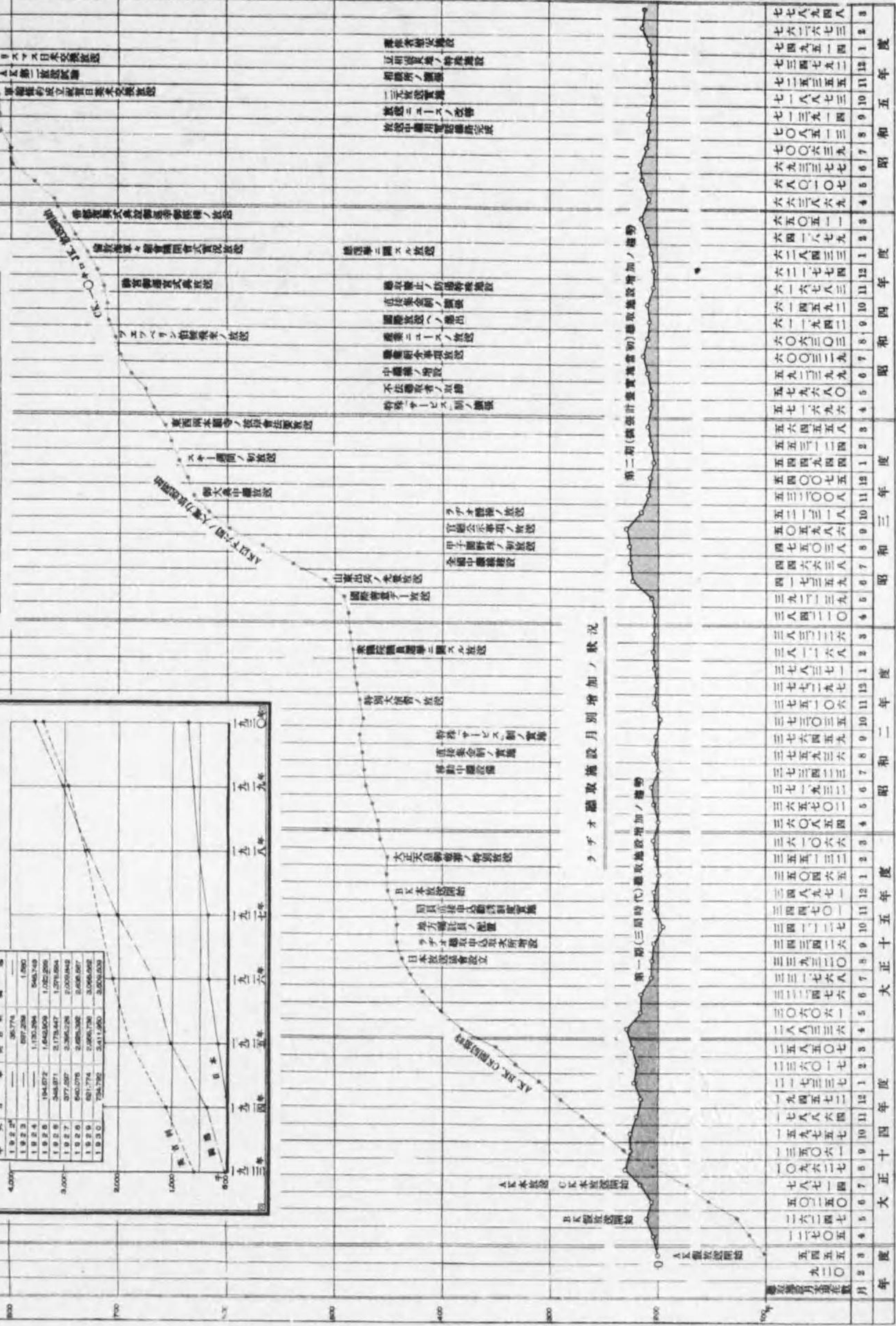
府縣別ラヂオ普及比較 昭和六年三月末



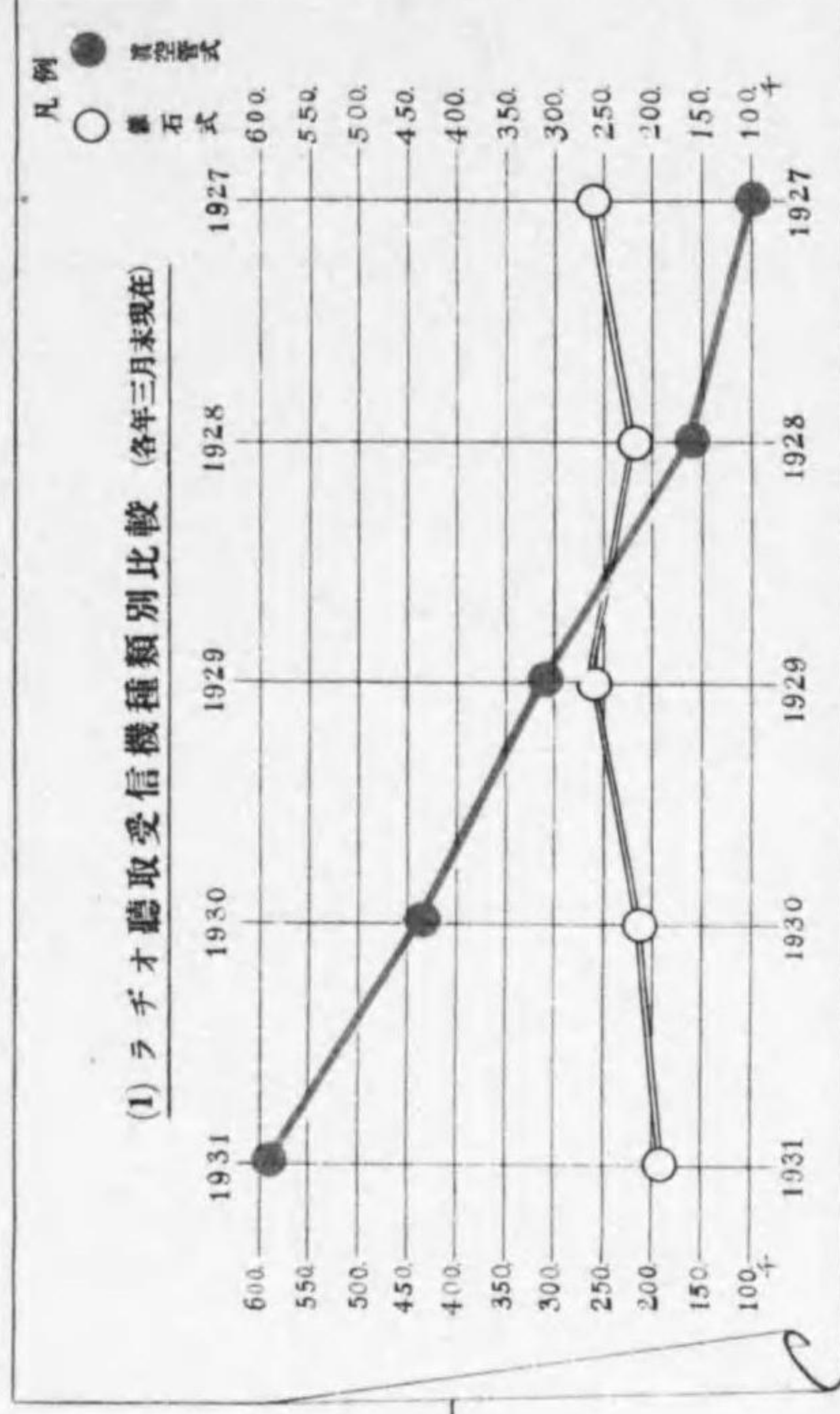
日、英、獨、ラヂオ聴取加入者年末現在数比較



全國ラヂオ聴取加入者ノ累年増加状況

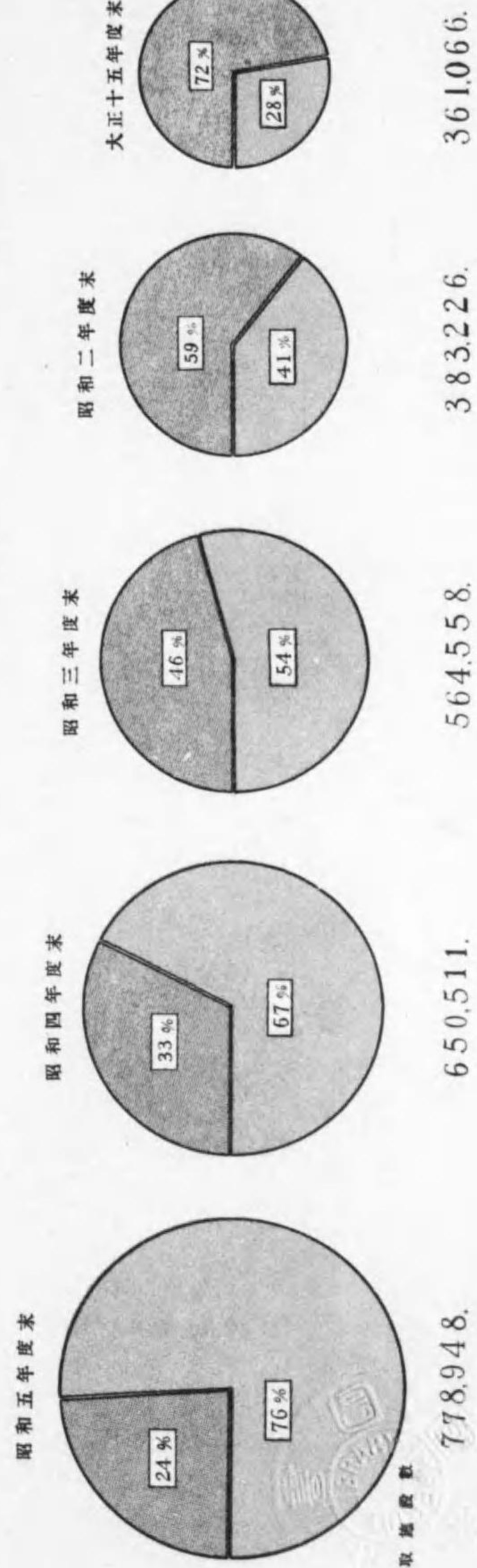


ラヂオ聴取受信機ノ變遷



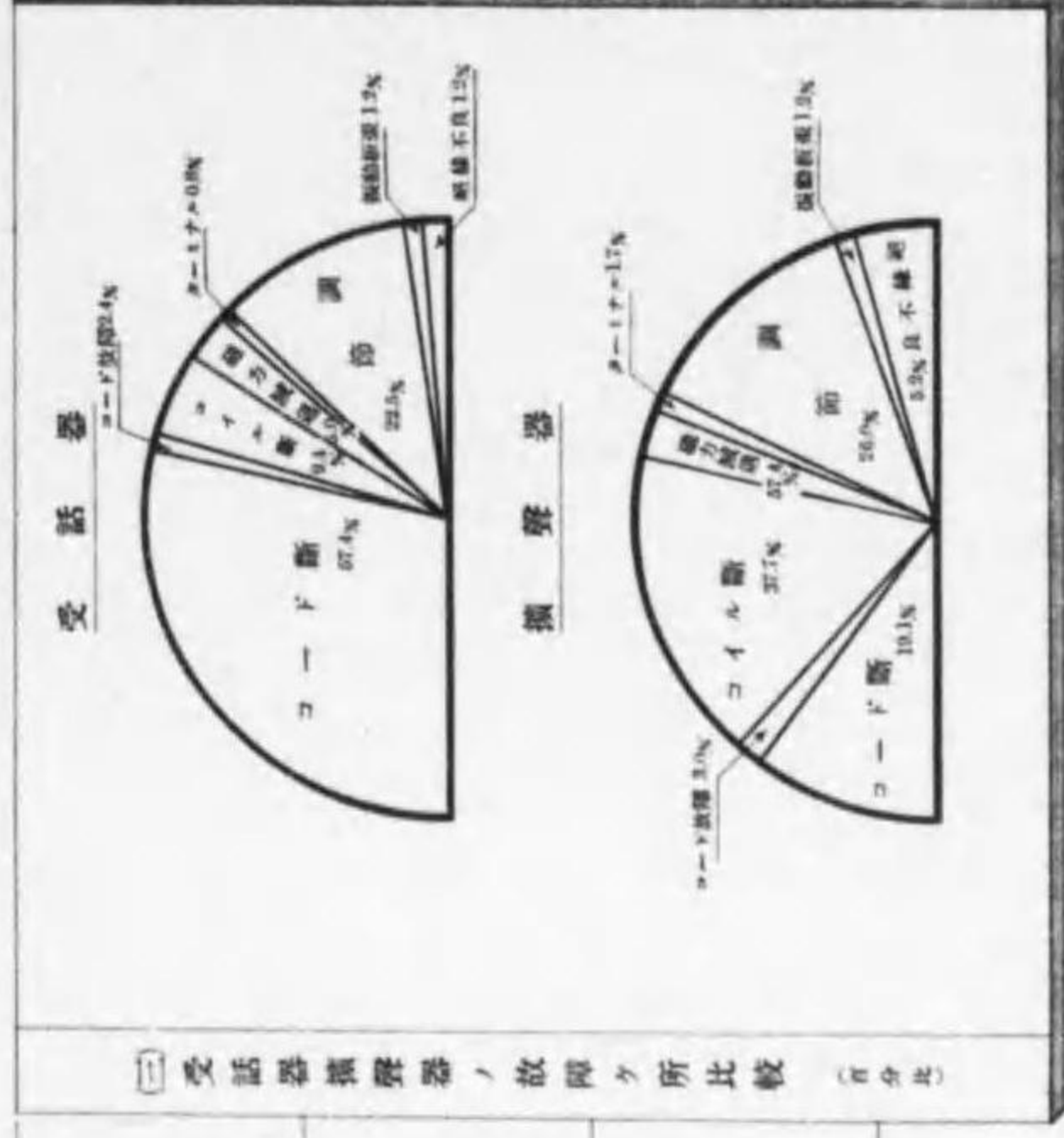
(2) ラヂオ聴取受信機種類割合ノ變遷

凡例
● 真空管式
○ 水晶式



相談所取扱受信機及受話器擴聲器ノ故障ヶ所比較

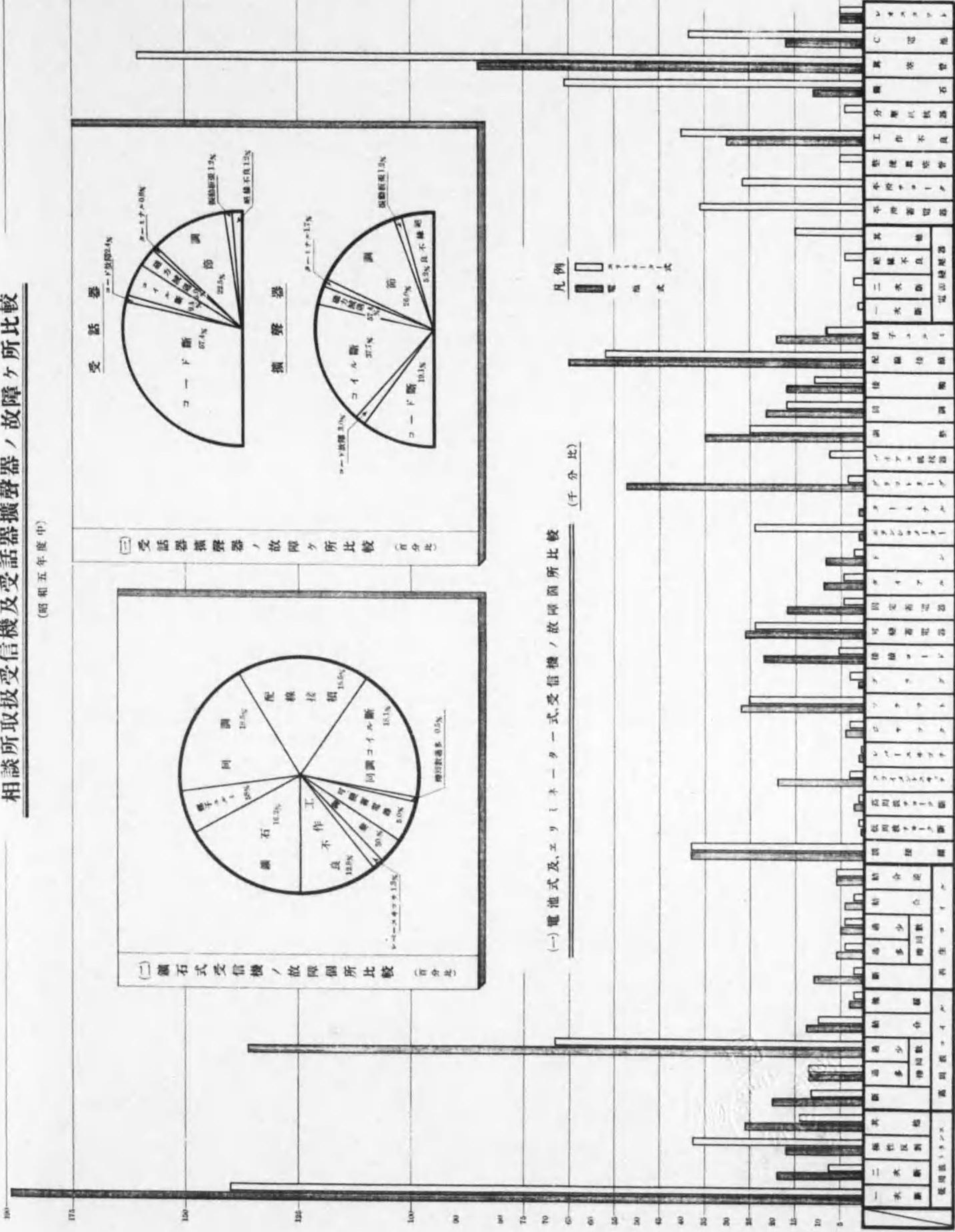
(昭和五年年度中)



(一) 電池式及エリキネーター式受信機ノ故障箇所比較

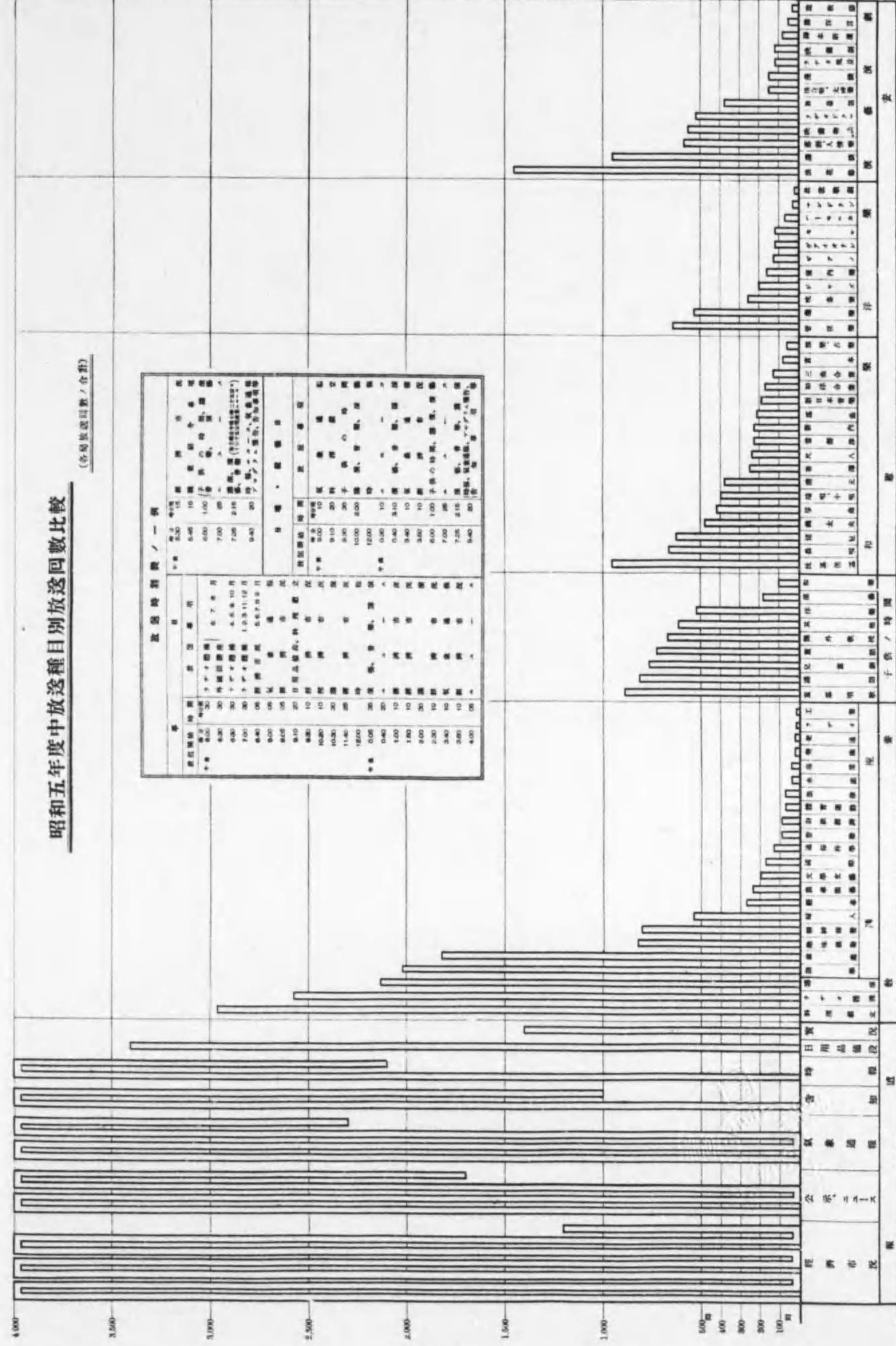
(千分比)

凡例
 □ 電池式
 ○ エリキネーター式

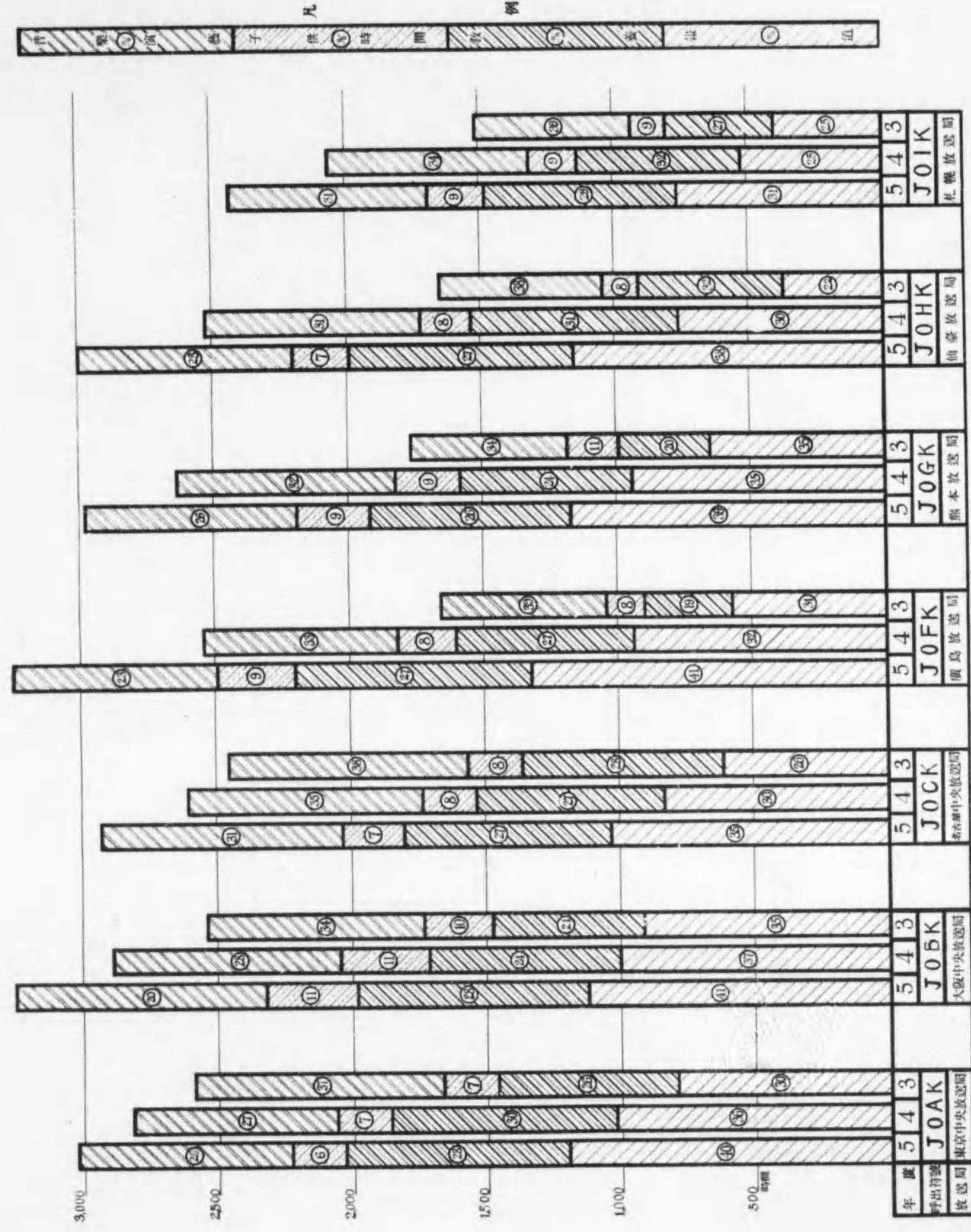


昭和五年度中放送種目別放送回数比較

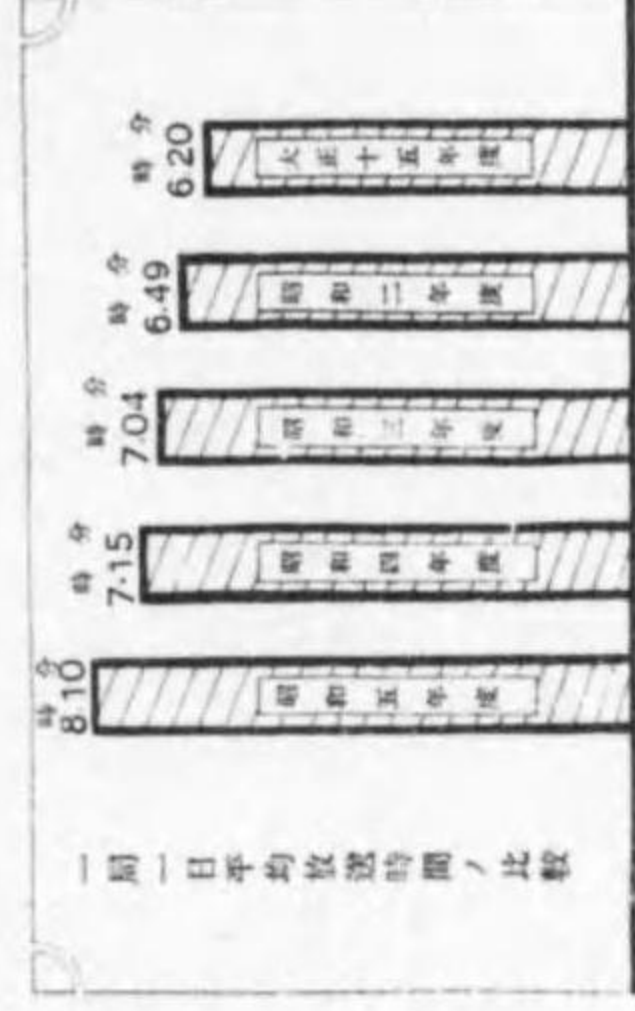
(各局放送回数/合計)



放送局別放送時間ノ三箇年度比較

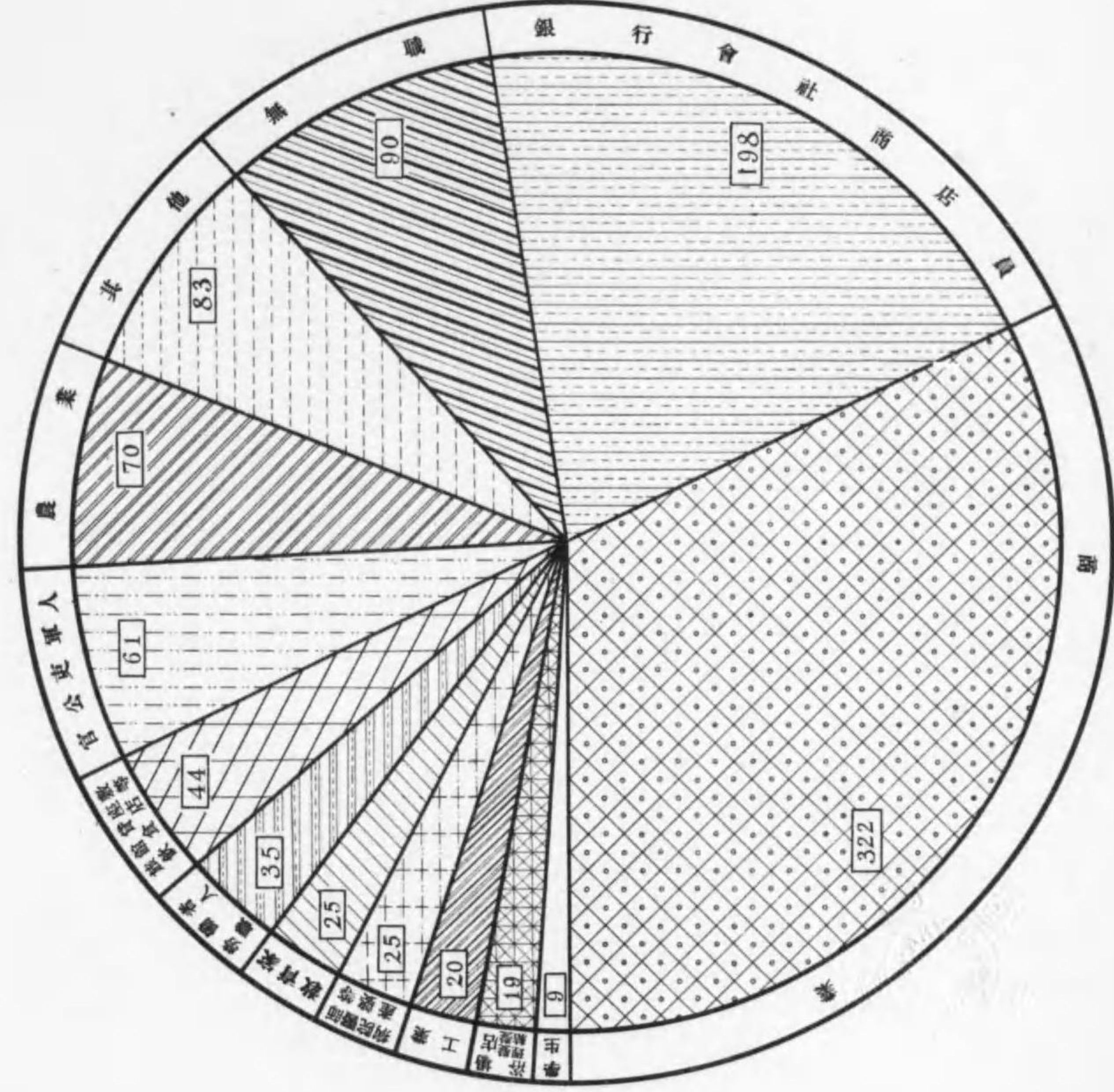


放送種目別割合 / 年度別變遷



昭和五年中新規聽取申込者ノ職業別

千分比



放送事業發展の鳥瞰

II. 放送事業發展の鳥瞰

1. 概 要

本邦に於ける放送事業は、本年を以て滿六ヶ年、放送協會創立滿五周年に相當するが、此の機會に第一次「聴取者統計要覽」を刊行するに當り、其の集録する統計を根據として、放送事業進展の概要を記述すれば次の通りである。

回顧するに、大正十四年三月、東京に於ける假放送開始當時は、僅に5,455の加入者に過ぎなかつたが、更に大阪、名古屋にも放送開始されると共に、爾來極めて顯著なる發達を遂げ、一年後には既に二十萬を以て數ふるに至り、何れも好成績を示し、大正十五年八月、日本放送協會成立直後は331,768の聴取加入者を示した。其後放送事業の統一普及を目途とせる當協會の擴張計畫に基き、昭和三年の六、七月の交に、廣島、熊本、仙臺、札幌の各市に新十キロ局の開設せられ、又AK、BKも十キロに電力を増大して、全國的に可聴區域を擴大せられたる結果、加入者數著しく増加し、三年度末には五十六萬を超過するに至つた、更に四年度にはCKが十キロ電力となり、五年度には金澤を初め、福岡、岡山、長野、静岡の各都市に小電力補助局が設置され、五年度末現在、全國12の放送局に對し、聴取加入者は約八十萬を數ふるに至つた、尙放送施設の擴張計畫は着々として進行し、六年度に於ては全國各方面に對し放送局新設の豫定であつて、加入者は日を追つて激増の趨勢である。

斯くの如き放送事業の急激なる發達は、獨り我國に限らず海外諸國に於ても同一であつて、實にラヂオが大衆の文化機關としてその價值、使命を發揚したる結果に外ならないのである。

2. 海外諸國の聴取狀況

1920年に亞米利加に於て、世界最初のラヂオが放送され、二年後には英吉利に、更に一年後には獨逸に、放送が開始され、日本の放送開始は獨逸に略々一年半後れてゐる。現在世界に於て放送局を有せざる國は殆んどなく、全世界のラヂオ聴取加入者數（或は受信機數）は28,680,000と推定されてゐる、内北亞米利加は11,100,000南亞米利加が6,920,000、歐洲全體で15,604,000、亞細亞洲832,000（内日本は其の九割四分を占む）、大洋洲407,000、亞弗利加45,000になつてゐる、更に之を國別に見ると、亞米利加合衆國は推定であるが第一位で、獨逸が3,731,681英吉利3,647,490、露西亞、佛蘭西は推定であるが四位五位を占め、日本は第六位に相當してゐる、之に次いで、スペイン、瑞典、加奈陀、

丁抹等の順位となつてゐる、然るに普及程度は、丁抹が人口千人當 138 を示し第一位で、亞米利加合衆國の 86, 瑞典 84, 英吉利 78, 澳太利 64, 獨逸 58, 加奈陀 51 等の順位であるが日本は僅に 12 を示し、非常に普及率が劣つてゐる。

今、参考として、日本と放送組織の略々相似てゐる、英、獨との比較を採るに、次の通りである。

國名	人口	人口密度	放送局數	空中電力 K.W.	聴取加入者	普及程度			1930年 中ノ増加
						人口千人當	一局當	電力一キロ當	
日本内地	64,447,724	一平方哩 169	12	75	778,948	12.1	64,800	10,350	113,018
英吉利本國	45,741,000	187	21	289	3,647,490	79.7	174,000	12,650	455,174
獨逸	63,930,600	136	28	230	3,731,681	58.5	133,000	16,200	442,827

備考 聴取加入者數は1931年三月末
人口は日本は昭和五年英、獨は1929年のもの

即ち、日本の聴取加入者は英、獨の四分の一以下で、年内増加數も亦四分の一以下である、然るに聴取者密度は、人口千人當に於て、英吉利の六分の一、獨逸の約五分の一になつてゐるが、一局當聴取加入者數の比較は日本の(1)に對し、英の(3)、獨の(2)、を示し、又一キロ電力當の聴取加入者の比率は、日本を1.03とせば、英獨は 1.26乃至 1.62 で非常に接近してゐる、即ち我國は放送局數及電力數に於て二國に劣り、是が聴取者普及低位の主なる原因をなして居ることが明かであるが故に、擴張計畫遂行の必要切々たるを感ずるものである。

3. 我國の聴取狀況

放送事業の發達は、時代のテンポを最も端的に表徴するもの、一つであるが、今日の狀態を以て、數ヶ年前の夫を回顧すると、全く隔世の感がある。軌近産業界、經濟界の不振に、世は擧げて緊縮の折にも不拘、聴取加入者は、日を追つて増加し、其の分布も極めて廣汎に亘つて來た。我國の放送開始は、大正十四年三月二十二日であるが、當時の聴取加入者は、東京、大阪、名古屋三都市附近に密集し、全聴取者の八割を占めてゐた。然るに、今日では、聴取者總數は約三倍の増加を來したに不拘、前記三大都市及隣接郡部に於ける數は、全體の四割を示すに過ぎないことは、漸次地方に向つて、普及したことを示し、ラヂオ民衆化の證左である。その使用受信機の種類に於ても、ラヂオ工業の發達は、機器の價格を著しく低下し、従つて鑛石式受信機は漸次減少し、エリミネーター式受信機激増の傾向を示して來た。即ち、現聴取者の七割は真空管式受信機の利用者であるが、四五年前の聴取者の七割は反對に、鑛石式受信機の利用者であつた。

次に累年度別の放送施設と聴取者の關係を示せば

年 度	放送局	電 力	聴 取 加 入 者	受 信 機		プ ロ グ ラ ム	
				鑛石式	真空管式	放 送 回 數	放 送 時 間
大 正 十 四 年 度	3	キロ 3.0	258,507	% 78	% 22	回	時分
十五年度	3	3.0	361,066	72	28	30,987	6,933.46
昭 和 二 年 度	3	3.0	383,226	59	41	32,465	7,511.48
三 年 度	7	61.0	564,558	46	54	63,866	14,170.12
四 年 度	8	73.0	650,511	33	67	78,378	18,074.01
五 年 度	12	75.0	778,948	24	76	108,646	25,458.36

即ち六ヶ年の間に、局數は 4 倍に、空中線電力は 25 倍に、聴取加入者は 3 倍に、放送時間は 4 倍に増加してゐる。

4. 聴取加入と廢止

聴取加入の動機に就ての統計を缺くが、之を概察するに、放送開始當時は、ラヂオの人氣に、流行的に加入する傾もあつて、一時は、加入者の増加は、幾何級數的に昇るが、時日を経るに従ひ、加入の動機も明瞭になり、實用を目的とする者が多くなる代りに、加入者の増加率は下つて來る傾向を示してゐる。聴取を廢止する事由は、經濟、家事上が主になつてゐるが、不良受信機に依るものも相當に多く、早いものは一ヶ月以内に廢止し、然も之が可成な數に上つてゐる、即ち關西支部調によると五年度中の廢止總數 44,144 の内、一ヶ月以内の廢止者は 5,782 にして、實に 1 割 3 分 5 厘を占めてゐる。この加入と廢止を支部別に、又年度別に示し、其の推移を見るに次の通りである。

支 部	五 年 度		四 年 度		三 年 度		二 年 度		十 五 年 度		十 四 年 度	
	許 可	廢 止	許 可	廢 止	許 可	廢 止	許 可	廢 止	許 可	廢 止	許 可	廢 止
關 東	125,326	86,315	112,614	87,374	131,727	76,612	60,626	63,316	113,239	47,018	170,324	7,099
關 西	96,376	44,144	85,127	44,516	81,777	30,936	47,378	23,029	40,668	23,945	65,668	2,810
東 海	44,790	19,440	23,207	13,508	18,871	14,611	15,403	14,902	29,815	10,200	28,815	1,846
中 國	8,967	6,203	9,594	6,197	21,629	2,613	—	—	—	—	—	—
九 州	11,551	5,691	9,189	6,418	22,897	2,637	—	—	—	—	—	—
東 北	8,369	6,306	8,393	4,973	20,137	2,181	—	—	—	—	—	—
北 海 道	5,718	4,529	5,237	4,423	16,830	2,946	—	—	—	—	—	—
計	301,097	172,628	253,362	167,407	314,918	132,536	123,407	101,247	183,722	81,163	264,807	11,755

即ち許可數は、擴張計畫による放送局の増設を見た三年度及五年度が、他の年度よりも

増加してゐることは當然であるが、廢止數は加入者増加に伴つて、漸増を示してゐる。

併し、支部別の状態は夫々趣を異にしてゐる。例之、關東支部の許可數は、六ヶ年度を通じて、放送開始の大正十四年度が最高で、三年度、五年度の順であるが、關西支部は追年度増加して、五年度が最高で四年度、三年度の順位である。又東海支部も關西支部と略々其の軌を一にして、五年度の許可數が最高を示してゐる。この關東と關西、東海の年度別に依る、許可數増加に相異なるは、其原因種々ある可きも、一面に於て、兩地方人士の人情、氣質の相異に歸因する結果とも云はれ、興味ある傾向である。

中國、九州、東北、北海道の四支部は、開局年度の三年度が孰れも許可數多く、五年度は四年度より増加してゐる。また中國、九州兩支部は岡山、福岡の開局によつて、五年度の許可數増加は、東北、北海道よりも著しい。

5. 聴取廢止率

放送開始以來本年三月末日迄に、聴取許可を受けたもの、1,445,229人に及んでゐるが、この四割六分は廢止し、其の數が 666,268 に上つてゐる、併し廢止の割合がこの不景氣に従つて増加してゐるか、又反對に施設擴張やラヂオの大衆化に依つて、超不景氣的に廢止率が減少してゐるが、今其の動向趨勢を見るに、廢止率算出の的確な根據となる資料に乏しいので、六ヶ年間の聴取加入、廢止の異動を根據として、常識的な算出方法をとり次の公式に依つて見ると、

$$Y = (A + B)X \quad A = \text{年度初頭の聴取者現在數} \quad B = \text{年度内許可數} \quad Y = \text{年度内廢止數} \quad X = \text{廢止率}$$

年度別廢止率

支 部	五 年 度	四 年 度	三 年 度	二 年 度	十 五 年 度	十 四 年 度
關 東	0.19	0.22	0.21	0.21	0.16	0.04
關 西	0.15	0.17	0.16	0.18	0.23	0.04
東 海	0.16	0.18	0.22	0.24	0.18	0.06
中 國	0.18	0.19	0.12	—	—	—
九 州	0.16	0.20	0.12	—	—	—
東 北	0.17	0.15	0.10	—	—	—
北 海 道	0.20	0.21	0.18	—	—	—
計	0.18	0.20	0.19	0.20	0.18	0.04

即ち廢止率は、年度により、支部に依つて、一上一下動いてゐるが、この六ヶ年間に動いて來た跡を辿れば、二年度を頂點として、次第に肩下りに移つて來たことが肯かれる

のである、殊に五年度の廢止率は、放送開始早々の、ラヂオの人気高騰時代の、大正十五年度と同一であつて、ラヂオの聴取廢止は、超不景氣的に減少してゐることを明らかに示してゐる。

關東、關西二支部は、放送開始の十四年度は共に 0.04 の同一の廢止率を示してゐるが、其の翌年度の關西は關東に較らべ、廢止率が著しく増大してゐる。これは BK の假放送が一ヶ年半にも亘つた結果とも見られる。併し二年度以降は、關西は年度毎に廢止率低下してゐるに對し、關東は二、三年度共も 0.21 の比率で四年度は更に騰り、五年度に 0.19 に低下したとは云へ、他支部に比し廢止率は高位を占めてゐる、東海支部は、CK が十キロに電力變更したのが他局に後れてゐる結果、比較的高い廢止率を以て、年度を追つて來たが、五年度は 0.16 に減じ、關西に亞ぎ廢止率は低くなつてゐる。

中國、九州、東北、北海道の各支部は、開局の三年度には、東北が最も廢止率低く、中國、九州は同率で北海道が最高を示してゐるが、五年度には、中國、九州は小電力局の開局に依り廢止率低下し、東北は上り、北海道は下つてゐる。

6. 聴取加入増加

本年三月末に於ける聴取加入者數及年度別の増加數は次の通りである。

支 部	五年度末現在 聴取加入者數	聴 取 加 入 者 増 加 數					
		五 年 度	四 年 度	三 年 度	二 年 度	十 五 年 度	十 四 年 度
關 東	347,925	39,011	25,240	55,115	2,690	66,221	163,225
關 西	243,518	52,232	40,612	50,841	24,349	16,723	62,858
東 海	85,471	25,350	9,699	4,260	501	19,615	25,969
中 國	27,800	2,764	3,397	19,016	—	—	—
九 州	30,504	5,860	2,771	20,260	—	—	—
東 北	26,106	2,063	3,422	17,956	—	—	—
北 海 道	17,624	1,189	814	13,884	—	—	—
計	778,948	128,469	85,953	181,382	22,160	102,559	253,052

即ち五ヶ年前の大正十四年度に於て、既に一躍 253,052 の聴取加入者の増加を示し、五年度末現在の聴取加入者の實に 3 割 2 分に當つてゐる。これに依つて見ても、如何に放送當時のラヂオの人気が高騰してゐたかが窺れる、次いで AK、BK が電力を變更し、FK 以下の四局増設された三年度に、181,382 の増加で、五年度内増加の 128,469 は年度別増加の三位になつてゐる。

各支部は共に、開局當時は、人氣に支配される結果もあつて、加入者の激増を示すが、

其の翌年度より、廢止者の増加する割に、新規加入者増加せず従つて、増加率は年度毎に低下する傾向であるが、新局の設置、サーヴィス、宣傳等に據つて、この低下の傾向を反撥してゐる。兎に角、放送開始當時の聴取加入者は、現在の聴取者の根幹を成してゐる事は事實で、殊に中國、九州、東北、九州四支部の開局年度内増加数は本年三月末現在の實に七割に當つてゐる。

7. 府縣別普及狀況

ラジオは其の特性上、都部の別なく全土に普及せらる可きは勿論のことであつて、之の目的達成の爲めに、放送施設の擴張が計られ、一方ラジオ工業の發達と相俟つて着々實現せられてゐる狀況である。此を數字に據つて見るに次の通りである。

年 度 末	全國聴取加入者數	二府一縣聴取者數				全國聴取加入者數に對する	
		東京府	大阪府	愛知縣	計	二府一縣下の割合	其他の府縣の割合
大正十四年度	258,507	144,483	46,690	22,021	273,194	8.2	1.9
同十五年度	361,066	191,973	53,141	37,074	282,188	7.7	2.3
昭和二年度	383,236	183,121	63,527	35,130	281,778	7.4	2.6
同三年度	564,558	210,473	85,912	35,184	331,569	5.9	4.1
同四年度	650,511	222,125	107,663	39,660	369,448	5.6	4.4
同五年度	778,948	255,874	132,518	52,671	441,063	5.5	4.5

即ち東京、大阪、愛知、二府一縣で、大正十四年度には、加入者總數の八割二分を占めてゐたが、漸次其の割合を減じ、五年度末には5割5分に低下してゐる。然るに一方一府一縣で十四年度に、僅に1割8分に過ぎなかつたが、五年度に4割5分に増加し。殊に三年度に其の割合が急激に増加してゐるのは、四局増設の表れである。

人口當では、大正十四年度末は人口千人につき四人の聴取加入であつたが、昭和三年度には9人に上り、五年度末には更に12人となり、五ヶ年前に比し普及率は3倍になつてゐる、更に市部と郡部との割合は次の通りである。

年 度	市 部		郡 部		計	
	聴取者數	人口千人當	聴取者數	人口千人當	聴取者數	人口千人當
三 年 度 末	308,767	20.0	255,791	5.2	564,558	8.7
四 年 度 末	357,023	23.2	293,488	6.0	650,511	10.3
五 年 度 末	439,573	31.5	339,591	7.6	778,948	12.1

(人口は第二回國勢調査の結果に依る)

即ち市部の普及率は、郡部の其れの約四倍に當つてゐる。又年度内増加は、市部は郡部

に約二倍してゐる、即ち市部は郡部に比し加入増加も亦普及程度も著しく優勢である。市部部別の分布割合を更に各支部別について見ると、

關 東		關 西		東 海		中 國		九 州		東 北		北 海 道		計	
市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部
45%	55%	74%	26%	66%	34%	56%	44%	50%	50%	51%	49%	49%	51%	56%	44%

(五年度末現在)

關西支部管内の市部は他支部に比し、普及程度が遙に上つてゐるのは現在の大阪市、京都市は隣接町村を合して大都市になつた結果で、又、關東支部管内の郡部の普及が5%を示し最高位にあるのは、東京市隣接町村の普及が顯著である結果に依るのである。

更に六ヶ年間の府縣別の普及狀況を一覽すると、擴張計畫と加入者密度との關係が一目瞭然たるものがある、即ち大正十四年度末と昭和五年度末とを比較すると、全國聴取加入者は3倍の増加であるが、六ヶ年間に東京府は1倍7、大阪府は2倍8の増加に對し、廣島縣は81倍、熊本縣202倍4、宮城縣77倍、北海道39倍6の増加を示してゐる。主なる府縣の比較をとれば次の通りである。

府 縣	大正十四年度末加入者	昭和五年度末加入者	府 縣	大正十四年度末加入者	昭和五年度末加入者
東 京 府	144,483	255,874	大 阪 府	46,690	132,518
神 奈 川 縣	10,650	25,566	兵 庫 縣	9,759	47,938
千 葉 縣	5,845	13,300	京 都 府	2,420	33,149
靜 岡 縣	802	9,665	廣 島 縣	194	15,837
福 井 縣	93	2,407	鹿 兒 島 縣	18	1,262
石 川 縣	107	5,727	岡 山 縣	257	5,608
愛 知 縣	22,021	52,671	長 野 縣	353	6,995
三 重 縣	1,913	9,766	宮 城 縣	190	14,667
熊 本 縣	48	9,716	福 島 縣	191	3,745
福 岡 縣	181	11,876	全 國	258,507	778,948

8. 受信機の變遷

最近ラジオ工業の著しい發達に伴つて、聴取受信機の價格が頗に低下し、四五年前に比し、一般受信機は殆んど三分の一の價格で販賣せられてゐる結果、擴張計畫に依つて、鑛石可聴區域の擴大せるに不拘、鑛石式受信機利用者の割合は、最近減少し、真空管式受信機殊にエリミネーター式の中で交流式の受信機が旺盛を極めてゐる狀況であ

る。今之を數字に據つて見ると、大正十四年度末に於ては、全國聴取加入者の78%は鑛石式受信機の使用者であつて、殊に東京放送局管内は實に82%を示し、大阪放送局管内は73%、名古屋放送局管内は79%になつてゐた。然るに、昭和三年度末には、四局増設し、鑛石式受信機の普及著しかつたに不拘、全加入者の46%に減じ、更に五年度には24%となり、五ヶ年前に比し、鑛石式と真空管とは其の普及地位を顛倒して了つた。

受信機の年度別變遷

年 度	鑛石式	真空管式	計	割 合	
				鑛石式	真空管式
大正十四年度	204,842	53,972	258,814	78%	22%
十五年度	261,599	98,612	360,211	72	28
昭和二年度	224,655	154,742	379,397	59	41
三年度	258,055	304,023	562,078	46	54
四年度	215,303	431,842	647,145	33	67
五年度	189,033	581,181	770,214	24	76

即ち六ヶ年間に鑛石式受信機は、15,809臺の減少に對し、真空管式は 527,209 即ち10倍強の増加である。

真空管式の内、電池式とエリミネーター式との區別判然としないのは遺憾であるが、エリミネーター式の普及著しく、電池式は漸減の傾向あるは事實である。一例を東海支部調に據れば、五年三月中に許可を受けたものゝ内、エリミネーター式は三割九分、電池式が六割一分であつたのが、一ヶ年後の六年三月中のそれは、エリミネーター式は七割九分、電池式二割一分に變つてゐる。

五年度末に於ける受信機の府縣別分布を見ると、宮城縣下の全加入者の60%が鑛石式の使用で、鑛石式の普及は全國一であるが、其主なる理由は大都市に接近せる放送所の地理的關係と鑛石ラツパ式受信機の普及に特に努めたことがこの原因を爲してゐる。鑛石式の普及では、熊本縣同じく地理的關係上之に亞ぎ48%、愛知縣39%、廣島縣36%、東京府34%、埼玉縣30%の順であつて、鑛石式を見ないのは、秋田、新潟、宮崎、鳥取、沖繩の諸縣で、非常に少いのは、高知、香川、青森、大分、愛媛、鳥根、徳島の各縣下で、距離と山嶽とによる關係が窺れる。

受信機分布の市、郡部に於ては

年 度	市 部		郡 部		合 計	
	鑛石式	真空管式	鑛石式	真空管式	鑛石式	真空管式
三 年 度 末	146,702	160,956	111,353	143,067	258,055	304,023
五 年 度 末	112,092	323,879	76,941	257,302	189,033	581,181

即ち五年度末では、鑛石式受信機總數の60%、真空管式受信機總數の56%が市部に在る。又鑛石式と真空管式との相對割合は、市部では鑛石式10に對し真空管式28、郡部では鑛石式10に對し真空管31となり、郡部に真空管式受信機の割合が多い事實は肯定されることである。

五年度末と三年度末とを比較すると、鑛石式は、市部に於て34,610の減、郡部に於て、34,412の減であつて、之の減少率は市部2割3分、郡部3割1分で郡部は市部より遙に減少率が高くなつてゐる。然るに真空管式では、市部 162,928 の増加で、10割に當り、郡部は 114,235 の増加で8割に相當し、郡部は市部に比し、二割方増加率が低くなつてゐる。この様に郡部が減少率が高く、増加率が低いのは、町村の不況が都市に比し深刻なる一例とも見られるのである。

三年度末に較らば五年度末は、鑛石式に於て二割六分の減に對し、真空管式は九割の増加を示してゐるが、之を支部別に見ると、真空管式の増加割合の最も高いのは、東海の11割で、關東の九割が之に亞ぎ、關西8割7分、九州6割1分、中國、東北共に5割1分、北海道3割2分の増加率の順位になつてゐる。反對に鑛石式の減少率では、關東、北海道の3割55%が最高で、中國の2割7分、關西2割5分、九州6分、東北3分の順である、然して五年度末に於ける鑛石式と真空管式との割合では、鑛石式1臺に對し、關西は、真空管5臺の割で、真空管式の普及最高を示し、亞いで九州は3臺9、中國3臺5北海道が3臺、關東、東海2臺、東北1臺8の割の順で、東北が鑛石式普及最高で、全國の割合は、鑛石式1臺に對し真空管式3臺の割である。

支 部	三 年 度 末		五 年 度 末		増減ノ割合	
	鑛石式	真空管式	鑛石式	真空管式	鑛石式	真空管式
關 東	151,690	129,625	100,625	252,869	△ 3.4	9.0
關 西	51,713	97,351	38,599	194,067	△ 2.5	8.7
東 海	23,837	27,922	24,216	58,722	1.5	11.0
中 國	8,636	14,641	6,271	22,130	△ 2.7	5.1
九 州	6,640	15,042	6,214	24,290	△ 0.6	6.1
東 北	9,363	11,262	9,080	16,979	△ 0.3	5.1
北 海 道	6,176	9,180	4,028	12,134	△ 3.5	3.2
計	258,055	304,023	189,033	581,181	△ 26	9.0

鑛石式と真空管式との普及割合を放送局所在都市に就て見ると、次の通りである。

都 市	鍍石式	真空管式	鍍石式10臺 に対する真空 管の割合	都 市	鍍石式	真空管式	鍍石式10臺 に対する真空 管の割合
金 澤	744	2,379	32.0	廣 島	4,787	4,548	9.0
大 阪	25,740	80,960	31.0	熊 本	2,489	2,347	9.0
東 京	41,849	79,889	19.0	札 幌	2,863	2,474	8.0
福 岡	1,656	3,181	19.0	仙 臺	7,143	2,569	3.0

(五年度末現在)

即ち廣島、熊本、仙臺、札幌の十キロ電力局所在市は多少なり、鍍石式が真空管式より多くなつてゐる、殊に仙臺市の如きは、真空管式が鍍石式の三分の一以下になつてゐる一方金澤、大阪市の如きは反對に真空管式が鍍石式の三倍に上つてゐる状態である。

9. ラジオ相談所の取扱状況

聴取加入者に対する特殊サービス施設として、受信機、附屬品等の診査、調整、及真空管の若返り法並にラジオに關する各般の相談に應ずる、ラジオ相談所は、昭和二年度に開始され爾後、固定相談所の増設、巡回相談の擴張等漸次其の範圍を擴大し、五年度には全國25ヶ所の固定相談所と、定期、不定期の巡回相談所で、取扱つた件數 679,299 件に上り、三年度の7倍半、4年度の2倍半の激増を示してゐる、次表は各支部に於ける三ヶ年の取扱數を種類別に示したものである。

支 部	受 信 機			真 空 管			附 屬 品		
	三年度	四年度	五年度	三年度	四年度	五年度	三年度	四年度	五年度
關 東	6,407	21,586	39,458	19,581	92,808	207,322	5,254	18,442	19,514
關 西	6,309	18,249	29,462	16,570	36,981	131,987	1,670	3,922	13,773
東 海	4,358	10,376	17,007	13,909	38,390	88,903	4,828	11,809	16,663
中 國	1,256	5,170	6,673	4,772	21,259	31,420	256	1,829	1,996
九 州	890	6,261	9,932	2,453	14,187	28,911	329	3,539	5,076
東 北	406	2,276	5,996	503	1,851	1,453	358	1,108	3,333
北 海 道	502	2,978	4,887	—	8,364	11,401	—	2,053	3,132
計	20,123	66,896	114,415	57,788	213,850	501,397	12,715	42,765	63,487

即ち、故障受信機の取扱が、三ヶ年間に2萬臺より11萬臺に、5倍以上の増加を示し、真空管に於ては、5萬7千餘より50萬餘約10倍の激増である。

この取扱受信機の種別を見ると、最近エリミネーター式受信機の取扱が著しく増加し、四年度中の取扱受信機總數の3割3分がエリミネーター式であつたのが、五年度の其れは實に6割に當つてゐる。併しエリミネーター式受信機の普及は地方的に非常に

差があり、現在は關西支部管内最も普及し、相談所に持込れる受信機の實に7割はエリミネーター式である。次は東海、關東、中國、九州、北海道、東北の順位である。

支 部	鍍 石 式		電 池 式		エリミネーター式		計	
	四年度	五年度	四年度	五年度	四年度	五年度	四年度	五年度
關 東	2,795	2,675	9,645	11,669	9,146	26,114	21,586	39,458
關 西	1,137	662	8,437	6,010	8,675	22,790	18,249	29,462
東 海	1,403	712	6,370	4,491	2,653	11,804	10,376	17,007
中 國	1,045	448	2,945	2,564	1,180	3,661	5,170	6,673
九 州	469	639	5,305	6,675	487	2,618	6,261	9,932
東 北	388	1,261	1,792	4,377	95	358	2,276	5,996
北 海 道	474	798	2,335	3,475	169	614	2,978	4,887
計	7,711	7,195	36,779	39,261	22,405	67,959	66,896	114,415

即ち、五年度は四年度に比し、鍍石式は516臺の減少、電池式は2,482臺の増加なるにエリミネーター式は實に45,554臺の激増を示し、エリミネーター式普及の急激な一面を語つてゐる。併し支部によると非常に差異があり、關東、關西、東海、三支部管内は、エリミネーター式の普及顯著なるものがあるが、東北、北海道、九州三支部は晝間送電關係に基因してか、未だに電池式がエリミネーター式よりも取扱が多くなつてゐる。

10. 放送プログラムの推移

放送プログラムは、報道、教養、慰安の各般に亘る重要項目の多くは、今日程廣汎でなかつたが、既に假放送當時より實施されてゐる、併し當時の一般のラジオファン、ラジオに對する期待は、主に慰安、殊に演藝放送にあつた様である、之は大正十五年一月頃、東京遞信局で調査した聴取者の嗜好割合を檢討して見るに判然としてゐる。

種 目	報 道		教 養		安 慰		計
	%	%	%	%	%	%	
割 本 人	5	14	26	45			
家 族	3	13	39	55			
合 計	8	27	65	100			

今日に於ては、娛樂種目は非常に廣汎に亘り、大衆向きのものが殆んど包含され、又ニュース、及實況放送は人氣の中心であり、講座も講演も社會萬般の事象を網羅してゐる。併し以前は放送プログラムに對する世の批判は種々様々であつたが、比較的一般に好評を博したのはラジオドラマであつた様である。

次に各年度の種目別放送時間數の百分比を擧ぐれば次の如くである。

年 度	大正十五年度	昭和二年度	昭和三年度	昭和四年度	昭和五年度	
報 道	28.4 %	31.0 %	30.8 %	34.0 %	37.6 %	
教 養	30.4	27.3	25.3	27.3	27.2	
子 供 の 時 間	6.8	6.9	9.0	8.8	8.4	
慰 安	34.4	34.8	34.9	29.9	26.8	
内 (和 洋 譯)	和 樂	12.3	11.7	12.2	12.2	10.0
	洋 樂	6.4	6.2	6.5	4.9	4.3
演 藝 演 劇	15.7	16.9	16.2	12.8	12.5	

即ち慰安放送の種目割合が漸次減少し、報道放送が反対に著しく其の割合を増加して來てゐる、之れは運動競技其他實況放送=ユース職業紹介等の増加によるものである。併し慰安放送の百分比は低下して來てゐるが放送時間の絶対數に於ては殆んど變動がない。今一日一局平均の放送時間を見ると、次の如く追年度増加してゐる。

種 別	二 年 度	三 年 度	四 年 度	五 年 度
報 道	2. 07	2. 09	2. 23	3. 05
教 養	2. 22	2. 33	2. 39	2. 44
慰 安	2. 21	2. 22	2. 13	2. 21
計	6. 49	7. 04	7. 15	8. 10

即ち五年度の一局一日平均の放送時間は8時間10分で4年度の其れよりは1時間5分の増加であり、2年度に較らべると1時間21分の増加を示してゐる。之の放送時間の増加は、主に報道放送に基因してゐる。

計 表

年 度	大正十五年度	昭和二年度	昭和三年度	昭和四年度	昭和五年度	
報 道	28.4 %	31.0 %	30.8 %	34.0 %	37.6 %	
教 養	30.4	27.3	25.3	27.3	27.2	
子 供 の 時 間	6.8	6.9	9.0	8.8	8.4	
慰 安	34.4	34.8	34.9	29.9	26.8	
内 和 洋 課	和 樂	12.3	11.7	12.2	12.2	10.0
	洋 樂	6.4	6.2	6.5	4.9	4.3
演 藝 演 劇	15.7	16.9	16.2	12.8	12.5	

即ち慰安放送の種目割合が漸次減少し、報道放送が反對に著しく其の割合を増加して來てゐる、之れは運動競技其他實況放送＝ニュース職業紹介等の増加によるものである。併し慰安放送の百分比は低下して來てゐるが放送時間の絶對數に於ては殆んど變動がない。今一日一局平均の放送時間を見ると、次の如く追年度増加してゐる。

種 別	二 年 度	三 年 度	四 年 度	五 年 度
報 道	2. 07	2. 09	2. 23	3. 05
教 養	2. 22	2. 33	2. 39	2. 44
慰 安	2. 21	2. 22	2. 13	2. 21
計	6. 49	7. 04	7. 15	8. 10

即ち五年度の一局一日平均の放送時間は8時間10分で4年度の其れよりは1時間5分の増加であり、2年度に較らべると1時間21分の増加を示してゐる。之の放送時間の増加は、主に報道放送に基因してゐる。

計 表

日本放送協會各局一覽

(昭和六年三月三十一日現在)

支 部 名	局 名	呼出符號	周波數 サイクル	波長 メートル	空中線 力 キロワット	中繼 設備	開 局 年 月 日	所 在 地	放 送 區 域
關東支部	東京中央放送局	JOAK	(第一) 870 (第二) 590	345 508	10.0	有線	大正 14. 3. 1	愛宕山演奏所(芝區愛宕山公園)新郷放送所(埼玉縣北足立郡新郷村)事務所(麴町區有樂町二ノ六)	東京府、神奈川縣、千葉縣、埼玉縣、茨城縣、群馬縣、栃木縣、山梨縣、新潟縣、靜岡縣ノ内、賀茂郡、田方郡、長野縣ノ内松本市、上田市、南佐久郡、北佐久郡、小縣郡、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡、西筑摩郡、東筑摩郡、南安曇郡、北安曇郡
	長野放送局	JONK	635	472	0.5	無線	昭和 6. 3. 7	長野市城山公園	長野縣ノ内、長野市、更級郡、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡
	靜岡放送局	JOPK	780	385	0.5	有線	昭和 6. 3. 21	靜岡市宇柿木	靜岡縣ノ内、靜岡市、沼津市、清水市、駿東郡、富士郡、庵原郡、安倍郡、志太郡
關西支部	大阪中央放送局	JOBK	750	400	10.0	有線	大正 14. 6. 1	上本町演奏所(大阪市天王寺區上本町九丁目)京都演奏所(京都市下京區烏丸通七條下丸)千里放送所(大阪府三島郡千里村)事務所(大阪府東區博勞町二ノ一五)	大阪府、兵庫縣、京都府、奈良縣、和歌山縣、滋賀縣、香川縣、德島縣、岡山縣ノ内、津山市、眞庭郡、苫田郡、勝田郡、英田郡、久米郡、鳥取縣ノ内、鳥取市、岩美郡、八頭郡、氣高郡
	岡山放送局	JOKK	700	429	0.5	有線	昭和 6. 2. 7	岡山市綱濱字赤阪	岡山縣ノ内、岡山市、倉敷市、御津郡、赤磐郡、和氣郡、邑久郡、上道郡、兒島郡、都窪郡、淺口郡、吉備郡
東海支部	名古屋中央放送局	JOCK	810	370	10.0	有線	大正 14. 7. 15	桶狭間放送所(愛知縣知多郡有松村桶狭間)名古屋演奏所(名古屋市西區南外堀町六一)事務所(同上)	愛知縣、三重縣、岐阜縣、靜岡縣ノ内濱松市、引佐郡、磐田郡、榛原郡、濱名郡、小笠郡、周智郡
	金澤放送局	JOJK	710	423	3.0	無線	昭和 5. 4. 15	野々市放送所(石川縣石川郡野々市村)金澤演奏所(金澤市殿町六五)	石川縣、福井縣、富山縣
中國支部	廣島放送局	JCFK	850	353	10.0	有線	昭和 3. 7. 6	原村放送所(廣島縣安佐郡原村)廣島演奏所(廣島市上流川町乙六五)事務所(同上)	廣島縣、愛媛縣、島根縣、高知縣、山口縣、鳥取縣ノ内米子市、東伯郡、西伯郡、日野郡、岡山縣ノ内小田郡、後月郡、上房郡、川上郡、阿哲郡
九州支部	熊本放送局	JOGK	790	380	10.0	有線	昭和 3. 6. 16	清水放送所(熊本縣飽託郡清水村)熊本演奏所(熊本市花畑町)事務所(同上)	熊本縣、長崎縣、佐賀縣、大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣、福岡縣ノ内若松市、八幡市、戸畑市、久留米市、大牟田市、小倉市、門司市、遠賀郡、鞍手郡、嘉穂郡、浮羽郡、三井郡、三潁郡、八女郡、山門郡、三池郡、企救郡、田川郡、京都郡、築上郡
	福岡放送局	JOLK	680	441	0.5	有線	昭和 5. 12. 6	福岡市藥院堀端七	福岡縣ノ内福岡市、筑紫郡、朝倉郡、早良郡、糸島郡、糟屋郡、宗像郡
東北支部	仙臺放送局	JOHK	770	390	10.0	有線	昭和 3. 6. 16	原町放送所(仙臺市原町小田原天還前)仙臺演奏所(仙臺市北一番町青葉莊)事務所(同上)	宮城縣、福島縣、岩手縣、山形縣、秋田縣、青森縣
北海道支部	札幌放送局	JOIK	830	361	10.0	無線	昭和 3. 6. 5	月寒放送所(札幌郡豐平町月寒村)札幌演奏所(札幌市中ノ島公園)事務所(同上)	北海道

全國 聽取加入、廢止、及增加狀況

Table with 15 columns (months) and multiple rows (categories like 許可數, 廢止數, 增減數, 現在數, 內有料, 內無料) for 昭和五年, 昭和四年, 昭和三年, 昭和二年, 大正十五年, 大正十四年, and 大正十三年.

關東支部 聽取加入、廢止、及增加狀況

Table with 15 columns (months) and multiple rows (categories like 許可數, 廢止數, 增減數, 現在數, 內有料, 內無料) for 昭和五年, 昭和四年, 昭和三年, 昭和二年, 大正十五年, 大正十四年, and 大正十三年.

中國支部 聽取加入、廢止、及增加狀況

Table with 14 columns (Year, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) and 10 rows (Category, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) for 昭和五年度, 昭和四年度, and 昭和三年度.

九州支部 聽取加入、廢止、及增加狀況

Table with 14 columns (Year, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) and 10 rows (Category, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) for 昭和五年度, 昭和四年度, and 昭和三年度.

東北支部 聽取加入、廢止、及增加狀況

Table with 14 columns (Year, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) and 10 rows (Category, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) for 昭和五年度, 昭和四年度, and 昭和三年度.

北海道支部 聽取加入、廢止、及增加狀況

Table with 14 columns (Year, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) and 10 rows (Category, Total, Apr, May, Jun, Jul, Aug, Sep, Oct, Nov, Dec, Jan, Feb, Mar) for 昭和五年度, 昭和四年度, and 昭和三年度.

府縣別聴取加入者數六ヶ年度比較

Table with 14 columns: 府縣別, 昭和五年末, 昭和四年末, 昭和三年末, 昭和二年末, 昭和十五年, 昭和十四年, 昭和十五年, 昭和十四年, 昭和十五年, 昭和十四年, 昭和十五年, 昭和十四年, 昭和十五年. Includes data for 全 國 and various prefectures like 東京, 神奈川, etc.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年度比較

(1)

Table with 14 columns: 市 郡, 世帯, 五年度末, 四年度末, 三年度末, 市 郡, 世帯, 五年度末, 四年度末, 三年度末. Includes data for 全 國, 關東支部, 東京府, etc.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年比較

(2)

Table with 15 columns: 市郡, 世帯, 五年度末 (聴取加入者, 百世帯當), 四年度末 (聴取加入者, 百世帯當), 三年度末 (聴取加入者, 百世帯當). Rows include prefectures like 長野県, 新潟県, 京都府, 大阪府, and 大阪市.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年比較

(3)

Table with 15 columns: 市郡, 世帯, 五年度末 (聴取加入者, 百世帯當), 四年度末 (聴取加入者, 百世帯當), 三年度末 (聴取加入者, 百世帯當). Rows include prefectures like 徳島県, 岡山県, 津山市, 津山市, 津山市, 津山市.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年比較

(4)

Table with columns for Prefecture/City, World, and Year (5, 4, 3 years ago). Rows include various prefectures like 員辨郡, 三重郡, 石川縣, 富山縣, 岐阜縣, 静岡縣, 福井縣, etc.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年比較

(5)

Table with columns for Prefecture/City, World, and Year (5, 4, 3 years ago). Rows include various prefectures like 東宇和郡, 岡山縣, 山口縣, 島根縣, 鳥取縣, 高知縣, 香美郡, 九州支部, 熊本縣, etc.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年比較

(6)

Table with columns for Prefecture/City, World, and Year (5, 4, 3 years ago). Rows include various prefectures like Aomori, Iwate, Miyagi, Fukushima, etc.

府縣市郡別聴取加入者數三ヶ年比較

(7)

Table with columns for Prefecture/City, World, and Year (5, 4, 3 years ago). Rows include various prefectures like Chiba, Tokyo, Kanagawa, Saitama, etc.

府縣市郡別聴取

市	郡	昭和五年度末			昭和四年度末		
		鏡石式	眞空管式	計	鏡石式	眞空管式	計
	那部	56	1,194	1,250	83	1,080	1,163
長	崎縣	122	2,308	2,430	193	2,081	2,274
	長世保	—	899	899	2	800	802
	佐郡	4	310	314	4	283	287
	分縣	118	1,099	1,217	187	998	1,185
大	大分縣	19	2,564	2,583	17	2,227	2,244
	大別津	3	453	456	2	407	409
	中郡	1	327	328	—	282	282
	崎縣	15	81	81	—	55	55
宮	宮崎縣	—	1,703	1,718	15	1,483	1,498
	宮崎城	—	921	921	3	795	798
	鹿兒島縣	—	163	163	1	145	146
	鹿兒島	—	121	121	—	119	119
鹿	鹿兒島縣	—	637	637	2	531	533
	鹿兒島	3	1,250	1,253	6	1,250	1,256
	鹿兒島	2	405	407	1	380	381
沖	繩那縣	1	845	846	5	870	875
	那首郡	—	82	82	—	77	77
	那首郡	—	48	48	—	49	49
	那首郡	—	4	4	—	3	3
	那首郡	—	30	30	—	25	25
宮	城縣	8,836	5,816	14,652	9,091	5,821	14,912
	仙那臺	7,143	2,569	9,712	6,747	2,460	9,207
青	森縣	1,693	3,247	4,940	2,344	3,361	5,705
	森前戶	—	1,511	1,511	—	1,247	1,247
	青弘八郡	—	381	381	—	274	274
	福島縣	—	292	292	—	250	250
	福島縣	—	158	158	—	103	103
	福島縣	—	680	680	—	620	620
福	福島縣	232	3,503	3,770	270	3,127	3,397
	福若郡	19	448	467	17	355	372
	福若郡	1	256	257	1	175	176
	福若郡	4	331	335	4	299	303
山	山形縣	208	2,503	2,711	248	2,298	2,546
	山鶴米郡	10	2,851	2,861	12	1,629	1,641
	山鶴米郡	—	454	454	—	315	315
	山鶴米郡	—	143	143	—	124	124
	山鶴米郡	—	148	148	—	129	129
秋	田縣	10	2,106	2,116	12	1,061	1,073
	秋田縣	—	1,898	1,898	—	1,295	1,295
	秋田縣	—	425	425	—	323	323
	秋田縣	—	1,473	1,473	—	972	972
岩	手縣	2	2,145	2,147	13	1,784	1,797
	盛郡	1	589	590	—	421	421
	盛郡	1	1,556	1,557	13	1,363	1,376
北	海道	4,028	12,134	16,162	4,302	11,379	15,681
	札幌小樽室	2,863	2,474	5,337	2,779	2,301	5,080
	札幌小樽室	5	509	514	7	547	554
	札幌小樽室	8	873	881	10	715	725
	札幌小樽室	108	1,263	1,371	153	1,154	1,307
	札幌小樽室	—	255	255	—	238	238
	札幌小樽室	13	283	296	13	268	281
	札幌小樽室	1,031	6,467	7,498	1,340	6,156	7,496

受信機分布狀況

(4)

昭和三年度末	昭和二年度末	大正十五年度末		
		鏡石式	眞空管式	計
59	85	—	—	—
85	1,414	67	147	41
2	533	—	89	90
2	215	—	89	62
81	666	58	58	28
27	1,285	—	152	116
1	218	—	59	47
—	179	—	59	69
26	888	—	93	74
5	563	—	125	74
1	105	—	44	26
—	98	—	81	48
4	360	—	81	68
6	1,020	—	118	118
2	335	—	63	44
4	685	—	55	24
—	45	—	8	8
—	28	—	6	7
—	3	—	2	1
—	14	—	2	—
9,021	5,258	—	599	442
6,338	2,355	—	267	230
2,673	2,903	—	332	212
2	777	—	228	161
—	154	—	60	50
1	175	—	77	49
—	—	—	—	—
1	448	—	91	62
333	2,175	1	631	483
13	265	—	85	68
1	117	—	62	35
—	203	—	41	32
319	1,590	—	443	348
6	1,032	—	366	290
—	182	—	62	53
—	61	—	29	20
—	105	—	64	51
6	684	—	211	166
3	814	—	338	263
—	192	—	84	69
3	622	—	254	194
8	1,206	—	383	226
—	299	—	119	72
8	907	—	264	154
6,176	9,180	5	1,770	1,138
3,826	2,067	—	281	315
6	496	—	131	70
9	552	—	240	173
213	951	—	151	108
—	140	—	19	15
20	215	—	63	50
2,102	4,759	5	885	409

新規聴取申込者ノ職業別 (2)

(昭和五年中)

關東支部

Table with 14 columns (months) and 2 columns (upper/lower half) for various professions in the Kantō region. Total count for 1936 is 6,330.

關西支部

Table with 14 columns (months) and 2 columns (upper/lower half) for various professions in the Kansai region. Total count for 1936 is 6,123.

新規聴取申込者ノ職業別 (3)

(昭和五年中)

東海支部

Table with 14 columns (months) and 2 columns (upper/lower half) for various professions in the Tokai region. Total count for 1936 is 19,594.

中國支部

Table with 14 columns (months) and 2 columns (upper/lower half) for various professions in the China region. Total count for 1936 is 4,365.

新規聴取申込者ノ職業別

(4)

(昭和五年中)

九州支部

Table with 17 columns (months and totals) and 17 rows (occupational categories). Includes categories like 商工農漁業, 官公廳, 教育, 銀行, 學堂, 旅館, 宗廟, 交通, 無其, 合計, 不明.

東北支部

Table with 17 columns (months and totals) and 17 rows (occupational categories). Includes categories like 商工農漁業, 官公廳, 教育, 銀行, 學堂, 旅館, 宗廟, 交通, 無其, 合計, 不明.

新規聴取申込者ノ職業別

(5)

(昭和五年中)

北海道支部

Table with 17 columns (months and totals) and 17 rows (occupational categories). Includes categories like 商工農漁業, 官公廳, 教育, 銀行, 學堂, 旅館, 宗廟, 交通, 無其, 合計, 不明.

聽取廢止事由別 (昭和五年中) (2)

關東支部

Table with 13 columns (months) and 14 rows (reasons for termination). Includes categories like '一般家事ニ基クモノ' and '受信機ニ基クモノ'.

關西支部

Table with 13 columns (months) and 14 rows (reasons for termination). Includes categories like '一般家事ニ基クモノ' and '受信機ニ基クモノ'.

聽取廢止事由別 (昭和五年中) (3)

東海支部

Table with 13 columns (months) and 14 rows (reasons for termination). Includes categories like '一般家事ニ基クモノ' and '受信機ニ基クモノ'.

中國支部

Table with 13 columns (months) and 14 rows (reasons for termination). Includes categories like '一般家事ニ基クモノ' and '受信機ニ基クモノ'.

昭和五年 度

ラヂオ相談所取扱状況

(1)

12月	243	1,337	65.0
11月	94	437	21.8
10月	70	397	19.7
9月	6	58	2.9
8月	45	240	12.0
7月	2	23	1.1
6月	4	13	0.6
5月	3	9	0.4
4月	3	7	0.3
3月	4	46	2.3
2月	107	39	3.9
1月	3	44	2.2
12月	2	16	0.8
11月	1	28	1.4
10月	—	—	—
9月	81	461	23.0
8月	77	442	22.1
7月	4	19	0.9
6月	19	112	9.8
5月	4	20	1.0
4月	15	97	8.8
3月	396	2,011	100
2月	208	1,307	—

支 部 別 相 談 所 別	關 東								關 西					東 海								中 國				九 州										
	固 定 相 談 所					巡 回 相 談 所	計	固 定 相 談 所					巡 回 相 談 所		計	固 定 相 談 所				巡 回 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計	固 定 相 談 所			巡 回 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計								
	有 樂 町	御 徒 町	新 宿	横 濱	静 岡			長 野	大 阪	京 都	河 原 町	神 戸	岡 山	定 期		不 定 期	名 古 屋	西 貢	下 前 津				津	岐 阜	豊 橋				金 澤	相 談 所	不 定 期	出 張 訪 問 診 療	廣 島	吳	熊 本	福 岡
受 信 機	209	264	306	108	3	8	1,777	2,675	159	13	4	17	96	230	94	662	138	91	121	17	16	2	9	254	64	—	712	172	7	18	251	448	119	58	127	339
電 池 式	935	1,206	379	1,538	33	28	7,530	11,669	743	382	363	540	225	2,838	869	6,010	407	183	335	485	325	190	308	1,007	1,219	32	4,491	515	229	1,606	214	2,564	345	455	4,410	1,465
エリミネーター式	3,881	5,309	2,459	1,296	28	24	12,117	26,114	8,271	982	873	1,525	234	8,497	2,408	22,790	2,905	1,128	2,048	348	890	367	285	2,580	1,249	3	11,804	1,497	396	845	923	3,661	306	313	1,262	733
計	5,045	6,779	3,144	2,938	64	60	21,424	39,458	9,173	1,377	1,243	2,082	555	11,655	3,371	29,462	3,451	1,402	2,504	850	1,231	559	602	3,841	2,532	35	17,037	2,184	632	2,469	1,388	6,673	770	826	5,799	2,533
真 空 管	26,693	33,779	13,905	11,884	375	217	120,469	207,322	52,160	7,200	6,265	7,760	1,564	42,966	14,072	131,987	20,452	7,994	17,630	4,242	7,790	2,563	1,680	15,372	10,915	165	88,903	14,130	2,961	14,305	24	31,420	3,347	2,679	20,489	2,399
受 話 器 擴 聲 器	1,083	1,940	1,188	1,001	40	14	8,841	14,107	2,791	271	283	376	127	4,027	1,395	9,270	1,209	714	1,113	428	443	316	104	1,780	1,015	7	7,129	547	131	483	62	1,223	269	217	1,188	579
充 電 器	65	89	51	118	6	3	516	848	30	16	24	14	—	37	34	155	25	7	21	30	60	19	21	10	36	25	254	82	20	144	1	247	111	67	339	88
電 池	404	656	62	162	7	—	1,903	3,201	145	103	121	149	52	1,167	429	2,127	310	813	1,455	284	343	93	20	1,071	743	2	5,134	74	18	305	20	418	68	94	792	457
其 他	180	374	113	72	—	—	619	1,358	500	110	181	113	55	1,079	139	2,177	451	238	597	1,590	199	164	36	509	352	—	4,146	23	3	19	63	108	30	97	394	299
計	28,425	36,838	15,319	18,237	428	234	132,353	226,836	55,626	7,705	6,874	8,408	1,798	49,276	16,069	145,760	22,457	9,266	20,816	6,574	8,835	3,255	1,861	18,742	13,061	199	105,566	14,856	3,133	15,257	170	33,416	3,825	3,154	23,202	3,800
文 書	—	—	82	—	—	26	—	109	—	—	—	—	—	—	—	—	1,451	8	68	212	44	43	364	1	—	—	2,191	2,837	—	—	—	2,837	1,473	572	9	—
相 面 接	2,417	1,815	1,362	1,217	136	86	749	7,782	—	—	—	—	—	—	—	—	590	1,473	1,332	1,481	1,421	1,032	99	2,038	1,850	—	11,321	1,997	1,680	2,037	—	5,764	1,408	1,541	3,150	893
電 話	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	257	227	382	493	633	242	100	14	7	—	2,355	1,454	616	171	—	2,251	1,277	922	185	—
計	2,417	1,815	1,444	1,217	136	112	749	7,891	3,662	526	566	1,767	1,292	3,092	1,275	12,180	2,298	1,713	1,782	2,186	2,098	1,317	563	2,053	1,857	—	15,867	6,298	2,296	2,258	—	10,852	4,158	3,035	3,344	893

予才相談所取扱状況

(1)

計	東 海											中 國				九 州				東 北				北 海 道				合 計				
	固 定 相 談 所							定 期 相 談 所	不 定 期 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計	固 定 相 談 所		巡 回 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計	固 定 相 談 所		巡 回 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計	仙 臺 相 談 所	定 期 相 談 所	不 定 期 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計	固 定 相 談 所		巡 回 相 談 所	出 張 訪 問 診 療	計	
	名 古 屋	西 貢	下 前 津	津	岐 阜	豊 橋	金 澤					廣 島	吳				熊 本	福 岡									札 幌					小 樽
662	138	91	121	17	16	2	9	254	64	—	712	172	7	18	251	448	119	58	127	335	639	483	362	401	15	1,261	104	44	45	605	798	7,195
6,010	407	183	335	485	325	190	308	1,007	1,219	32	4,491	515	229	1,605	214	2,564	345	435	4,410	1,465	6,675	532	350	3,469	26	4,377	354	368	1,706	1,047	3,475	39,261
2,790	2,905	1,128	2,048	348	890	367	285	2,580	1,249	3	11,801	1,497	396	845	923	3,661	306	313	1,262	737	2,618	108	42	204	4	358	98	88	105	323	614	67,959
9,462	3,451	1,402	2,504	850	1,231	559	602	3,841	2,532	35	17,007	2,184	632	2,469	1,388	6,673	770	826	5,799	2,537	9,932	1,123	754	4,074	45	5,996	556	500	1,856	1,975	4,887	114,415
9,987	20,452	7,994	17,630	4,242	7,790	2,663	1,690	15,372	10,915	165	88,903	14,130	2,961	14,305	24	31,420	3,347	2,679	20,489	2,396	28,911	650	60	743	—	1,453	2,192	1,793	7,077	339	11,401	501,397
3,270	1,209	714	1,113	428	443	316	104	1,780	1,015	7	7,129	547	131	483	62	1,223	269	217	1,188	575	2,249	428	358	861	—	1,647	371	160	621	527	1,679	37,304
155	25	7	21	30	60	19	21	10	36	25	254	82	20	144	1	247	111	67	339	84	601	55	21	352	—	428	57	91	127	4	279	2,812
2,127	310	813	1,455	284	343	93	20	1,071	743	2	5,134	74	18	305	20	418	68	94	792	453	1,407	56	62	1,059	—	1,177	50	124	564	48	786	14,294
2,177	451	238	597	1,590	199	164	35	509	352	—	4,146	23	3	19	63	108	30	97	394	298	819	36	14	30	1	81	1	4	69	314	388	9,077
760	22,457	9,266	20,816	6,574	8,835	3,255	1,861	18,742	13,061	199	105,566	14,856	3,133	15,257	170	33,416	3,825	3,154	23,202	3,806	33,987	1,225	515	3,045	1	4,796	2,671	2,172	8,458	1,232	14,533	564,884
—	1,451	8	68	212	44	43	364	1	—	—	2,191	2,837	—	—	—	2,837	1,473	572	9	—	2,054	1,024	9	—	—	1,033	1,530	39	—	—	1,569	9,793
—	590	1,473	1,332	1,491	1,421	1,032	99	2,038	1,850	—	11,321	1,997	1,580	2,037	—	5,764	1,408	1,541	3,150	88	6,187	771	161	1,036	—	1,968	783	879	1,197	—	2,859	37,780
—	257	227	382	493	633	242	100	14	7	—	2,355	1,454	616	171	—	2,251	1,277	922	185	—	2,384	660	53	170	—	883	522	360	—	—	882	9,559
180	2,298	1,713	1,782	2,186	2,098	1,317	563	2,053	1,857	—	15,867	6,298	2,296	2,258	—	10,852	4,158	3,035	3,344	88	10,625	2,455	223	1,206	—	3,884	2,835	1,278	1,197	—	5,310	57,132

5月中ノリ

相談所別月別取扱状況

(昭和五年中)

關東支部

月	位	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計
有樂町相談所														
受信機	鍍電	23	25	21	21	25	19	16	8	21	16	18	17	209
	石池	106	111	97	107	132	100	82	45	61	42	39	33	955
	式	233	295	305	362	537	378	328	214	340	321	253	315	3,881
計		362	431	423	490	695	497	426	267	422	379	310	365	5,045
附屬品	眞受充電	2,096	2,197	2,157	2,406	3,179	2,448	2,395	1,668	1,914	1,944	1,956	2,333	26,693
	話器、電	101	88	121	111	160	112	111	51	57	54	47	70	1,083
	管器、池他	6	5	3	9	3	6	8	8	8	5	2	2	65
計		2,246	2,362	2,345	2,560	3,463	2,614	2,571	1,755	2,008	2,015	2,027	2,429	28,425
相談	文面電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	書接話	162	144	120	—	111	1,007	137	68	309	94	112	153	2,417
	計	162	144	120	—	111	1,007	137	68	309	94	112	153	2,417
御徒町相談所														
受信機	鍍電	27	28	30	26	24	18	13	14	34	18	16	16	264
	石池	131	135	129	125	194	108	88	46	105	50	43	52	1,206
	式	293	356	388	451	689	494	406	316	626	408	397	485	5,309
計		451	519	547	602	907	620	507	376	765	476	456	553	6,779
附屬品	眞受充電	2,144	2,452	2,698	2,863	3,957	3,016	2,721	2,081	3,596	2,647	2,471	3,123	33,779
	話器、電	152	172	179	217	292	192	145	130	118	97	111	135	1,940
	管器、池他	9	5	9	12	8	12	9	4	8	5	5	3	89
計		2,366	2,714	2,939	3,164	4,444	3,301	2,970	2,311	3,824	2,809	2,659	3,337	36,838
相談	文面電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	書接話	38	49	43	—	57	1,173	38	26	115	81	94	101	1,815
	計	38	49	43	—	57	1,173	38	26	115	81	94	101	1,815
新宿相談所														
受信機	鍍電	21	23	21	15	17	31	16	11	84	26	26	15	306
	石池	43	29	36	41	79	40	24	19	29	12	11	16	379
	式	134	138	129	182	325	274	196	157	297	236	160	231	2,459
計		198	190	186	348	421	345	236	187	410	274	197	262	3,144
附屬品	眞受充電	883	901	900	1,035	1,825	1,466	1,184	610	1,596	1,169	1,010	1,326	13,905
	話器、電	95	109	101	108	163	129	100	77	100	74	47	85	1,189
	管器、池他	6	8	7	5	2	4	4	4	4	5	1	1	51
計		999	1,035	1,017	1,164	2,002	1,606	1,307	715	1,720	1,260	1,066	1,428	15,519
相談	文面電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	書接話	54	38	35	—	46	649	71	42	170	86	82	89	1,362
	計	54	38	35	—	46	649	71	42	170	86	164	89	1,444

關	東	支	部
有樂町	御徒町	新宿	計
209	264	306	779
955	1,206	379	2,540
3,881	5,309	2,459	11,649
5,045	6,779	3,144	14,968
26,693	33,779	13,905	74,377
1,083	1,940	1,189	4,212
65	89	51	205
404	656	62	1,122
180	374	113	667
28,425	36,838	15,519	80,782
2,417	1,815	—	4,232
2,417	1,815	—	4,232

東京相談所

Table for Tokyo branch with columns for months (April to March) and categories: 受信機 (Receiver), 付属品 (Accessories), 相談 (Consultation). Sub-sections include 横浜相談所 (Yokohama) and 巡回相談所 (Itinerant).

関西支部

Table for Kansai branch with columns for months (April to March) and categories: 受信機 (Receiver), 付属品 (Accessories), 相談 (Consultation). Sub-section: 大阪中央相談所 (Osaka Central).

京都相談所

Table for Kyoto branch with columns for months (April to March) and categories: 受信機 (Receiver), 付属品 (Accessories), 相談 (Consultation).

河原町相談所

Table for Kawaramachi branch with columns for months (April to March) and categories: 受信機 (Receiver), 付属品 (Accessories), 相談 (Consultation).

神戸相談所

Table for Kobe branch with columns for months (April to March) and categories: 受信機 (Receiver), 付属品 (Accessories), 相談 (Consultation).

中國支部

月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計	
廣 島														
受信機	鐵電	20	25	20	19	20	14	17	11	7	8	5	6	172
	石池	38	71	49	69	64	67	40	26	37	19	14	21	515
計														
附屬品	眞受	755	1,172	1,129	1,528	1,495	1,137	1,156	1,126	1,197	1,188	959	1,290	14,130
	話器	34	61	34	70	71	60	36	41	34	33	32	41	547
計														
相談	文面電	366	220	262	221	245	198	238	314	230	117	129	297	2,837
	書接話	124	141	96	215	203	195	182	205	163	179	145	149	1,997
計														
總計														
6,298														

吳

受信機	鐵電	1	—	—	1	—	—	—	1	1	—	2	1	7
	石池	23	23	21	41	27	12	20	15	17	13	5	12	229
計														
附屬品	眞受	221	244	278	262	209	226	315	242	377	254	91	242	2,961
	話器	13	6	11	15	14	16	6	9	17	12	4	8	151
計														
相談	文面電	109	130	147	210	168	127	141	137	151	132	112	116	1,680
	書接話	38	41	62	75	63	48	43	40	51	48	49	58	616
計														
總計														
2,296														

訪 問 出 張

受信機	鐵電	53	20	18	66	2	1	27	22	14	13	8	7	251
	石池	—	—	2	94	8	3	35	19	27	6	11	9	213
計														
附屬品	眞受	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24
	話器	4	—	2	38	2	3	4	—	6	—	2	—	62
計														
相談	文面電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	書接話	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計														
總計														
1,770														

月	位	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計
巡 回 相 談 所														
受信機	鐵電	—	3	5	—	—	—	—	5	—	—	3	2	18
	石池	106	197	150	169	193	150	128	122	110	70	71	140	1,606
計														
附屬品	眞受	822	1,657	1,202	1,168	1,658	1,323	1,168	984	979	972	1,001	1,371	14,305
	話器	26	61	51	40	45	51	34	28	37	30	36	44	483
計														
相談	文面電	158	232	236	169	202	183	47	213	144	113	203	187	2,087
	書接話	26	23	15	31	23	—	7	8	12	19	7	—	171
計														
總計														
3,633														

九 州 支 部

月	位	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計
熊 本														
受信機	鐵電	9	8	7	6	16	9	8	8	10	19	9	10	116
	石池	25	30	26	45	40	47	36	25	17	7	29	18	349
計														
附屬品	眞受	162	361	323	352	358	363	301	262	167	219	239	240	3,347
	話器	18	14	16	25	24	31	31	14	20	31	17	28	268
計														
相談	文面電	128	105	116	141	115	147	81	125	99	247	79	90	1,473
	書接話	162	97	92	143	176	122	117	72	92	126	90	114	1,408
計														
總計														
4,158														

福 岡

受信機	鐵電	—	—	—	—	—	—	—	3	14	12	14	15	58
	石池	36	55	25	44	78	39	32	21	32	33	23	27	355
計														
附屬品	眞受	128	107	118	190	312	307	319	119	205	251	263	360	2,679
	話器	19	6	9	16	22	9	7	21	12	29	32	35	217
計														
相談	文面電	37	34	29	31	29	19	39	23	97	93	68	73	572
	書接話	28	49	46	46	78	76	81	75	338	217	249	258	1,541
計														
總計														
3,035														

取扱所別聴取申込数

月	位	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計
小 樽														
受信機	鍍電石池式	12	7	1	3	8	6	3	—	1	2	—	1	44
	エリミネーター式	34	23	27	31	36	43	47	25	35	26	20	21	368
	計	51	33	35	42	54	61	58	36	42	35	25	28	500
付属品	眞受話器	223	179	183	165	238	261	258	107	56	37	38	48	1,793
	空擴聲器	17	10	10	15	18	25	32	10	10	7	2	4	160
	管器電池他	10	8	7	11	12	12	10	1	5	6	2	7	91
計	274	206	207	202	285	320	311	126	74	56	43	68	2,172	
相談	文面電	1	3	2	4	4	11	6	2	—	3	3	—	39
	書談話	114	95	98	50	123	131	121	40	32	28	27	20	879
	計	142	118	122	79	147	213	253	62	46	36	32	28	1,278
巡回相談所														
受信機	鍍電石池式	4	8	3	9	2	7	1	3	1	—	1	6	45
	エリミネーター式	168	131	117	104	168	196	251	114	116	79	131	131	1,706
	計	178	146	125	119	176	213	273	126	121	87	139	153	1,856
付属品	眞受話器	622	631	550	402	454	522	1,270	547	508	358	573	640	7,077
	空擴聲器	57	50	33	30	36	82	87	35	95	26	29	61	621
	管器電池他	8	15	5	9	15	12	17	6	12	5	11	12	127
計	743	729	639	485	532	691	1,469	623	685	404	641	817	8,458	
相談	文面電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	書談話	168	111	79	55	88	107	198	76	48	73	38	156	1,197
	計	168	111	79	55	88	107	198	76	48	73	38	156	1,197
相談所箇所数	23	26	24	25	26	29	33	25	23	19	24	28	305	
札幌市内出張診療														
受信機	鍍電石池式	28	—	29	49	83	43	44	66	—	75	99	89	605
	エリミネーター式	102	—	94	146	162	128	108	88	—	89	59	72	1,047
	計	149	—	152	228	291	209	195	188	—	192	177	194	1,975
付属品	眞受話器	—	—	339	—	—	—	—	—	—	—	—	—	339
	空擴聲器	34	—	34	54	94	62	43	69	—	50	50	40	527
	管器電池他	—	—	—	1	2	—	1	—	—	—	—	—	4
計	52	—	409	94	132	82	68	98	—	85	106	106	1,232	
相談	文面電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	書談話	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

支 部	關 東	關 西	東 海	中 國	九 州	東 北	北 海 道	計	
累 計	郵便局	311,945	69,548	14,324	9,449	13,531	16,367	13,434	448,598
	ラジオ商	59,044	95,085	66,519	15,453	14,597	8,405	7,417	266,620
	特定取次所	—	129,485	24,461	—	7,003	—	—	160,949
計	其他	59,428	122,016	54,574	15,027	10,400	12,305	6,721	280,471
	計	430,417	416,134	159,978	39,929	45,531	37,077	27,572	1,156,638
	昭和五年度	郵便局	80,761	9,408	3,245	2,483	2,277	3,400	2,469
ラジオ商	34,107	30,333	18,496	3,591	4,243	1,375	1,030	93,175	
特定取次所	—	52,487	15,548	112	1,753	—	—	69,900	
其他	10,085	4,809	7,199	2,610	3,487	3,514	2,232	34,036	
計	124,953	97,037	44,488	8,796	11,760	8,389	5,731	301,154	
昭和四年度	郵便局	91,021	10,569	21,977	2,748	2,624	3,447	2,647	114,785
	ラジオ商	13,527	23,079	1,729	3,328	2,869	1,447	1,294	56,084
	特定取次所	—	46,891	10,540	—	849	—	—	53,765
其他	9,577	4,408	5,930	3,398	2,868	2,400	1,108	27,442	
計	113,125	84,947	21,977	9,474	9,210	8,294	5,049	252,076	

備考 關東支部ノ累計ハ昭和二年度以降ナリ他支部ハ放送開始以來ノ分ナリ

放送種目別放送回数

Table with columns for broadcast type (e.g., 報教子慰, 和洋演劇), sub-categories (A-L), and counts (Single, Middle, Continuing, Total).

報 道

Table for news and reports (報道) with columns for broadcast type and sub-categories (A-L).

教 養

Table for education and culture (教養) with columns for broadcast type and sub-categories (A-L).

放送種目別放送回数

Table with 19 columns: C, F, G, H, I, J, L, K, and 計. Each column has sub-columns for 單獨, 中出, 繼入, and 計. Rows include numerical data for various broadcast categories.

報道

Table with 19 columns: C, F, G, H, I, J, L, K, and 計. Each column has sub-columns for 單獨, 中出, 繼入, and 計. Rows include numerical data for news and reports.

教養

Table with 19 columns: C, F, G, H, I, J, L, K, and 計. Each column has sub-columns for 單獨, 中出, 繼入, and 計. Rows include numerical data for education and culture.

人時考年

姓名	性別	年齡	學歷	職業	備考
...

姓名	性別	年齡	學歷	職業	備考
...

放發書目制次第同錄

書名	冊數	冊數	冊數	冊數	冊數
...

書名	冊數	冊數	冊數	冊數	冊數
...

書名	冊數	冊數	冊數	冊數	冊數
...

Table with multiple columns and rows of text, likely a list or index. The text is very faint and difficult to read.

Table with multiple columns and rows of text, likely a list or index. The text is very faint and difficult to read.

昭和六年十二月十五日印刷

昭和六年十二月十八日發行

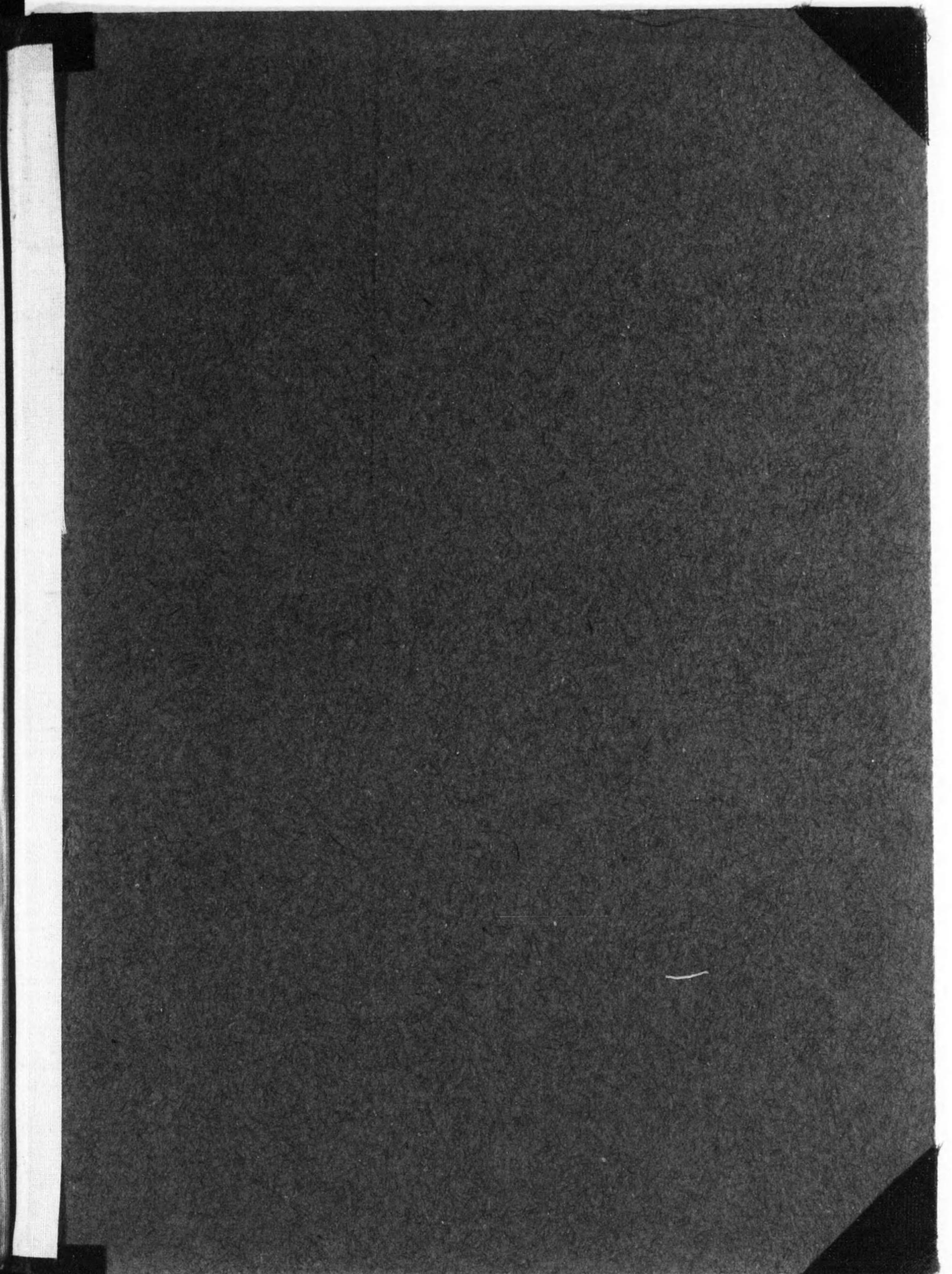
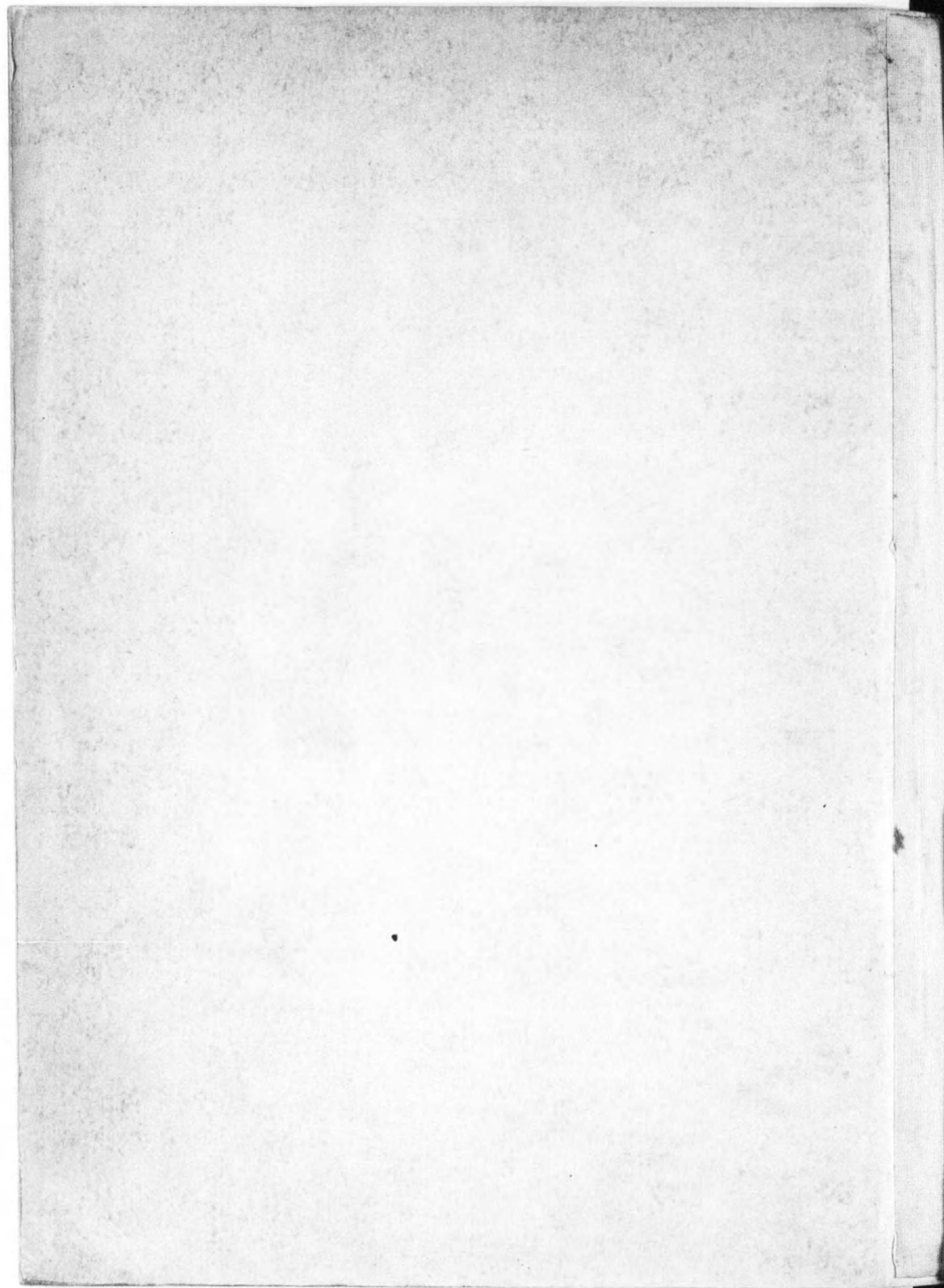
編纂兼 社團 日本放送協會事業部
發行者 法人

東京市京橋區銀座西八丁目五番地

印刷者 渡邊安雄

東京市京橋區銀座西八丁目五番地

印刷所 民友社印刷所



14. 4-890



14.4

70

終